EPSON
EXCEED YOUR VISION

EPSON STYLUS™ PRO GS6000

ユーザーズガイド

本製品の基本的な操作方法、日常お使いいただく上で必要な事項などを説明しています。

NPD3289-00 JA

マークの意味

⚠警告　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

!重要　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、プリンター本体が損傷したり、プリンター本体、プリンタードライバーやユーティリティーが正常に動作しなくなる場合があります。この表示は、本製品をお使いいただく上で必ずお守りいただきたい内容を示しています。

参考　補足説明や参考情報を記載しています。

関連した内容の参照ページを示しています。

商標

ご注意

インクカートリッジは純正品をお勧めします

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

もくじ

ご使用の前に

使用時のご注意

本製品を使用する際は、故障や誤動作、印刷品質低下の原因となりますので、以下の点に注意してください。

- 送風機や空調機器の風を直接受ける場所での使用は避けてください。風によりプリントヘッドのノズルのインクが乾き、インクの吐出に影響を与える目詰まりが発生し、印刷品質が低下することがあります。
- 本製品を長期間印刷に使用しない場合（1 週間以上）、**週に一度**ヘッドクリーニングを行ってください。ヘッドクリーニングを行わないと、プリントヘッドに目詰まりが生じることがあります。ヘッドクリーニングを行うことで、印刷品質を維持できます。
☞「ヘッドクリーニング」62 ページ
- クリーニングワイパーは**月に一度**、またはヘッドクリーニング後に印刷がかすれたり、隙間が空く場合にクリーニングしてください。
☞「クリーニングワイパーの清掃」57 ページ
- ホコリ、インクの塊などの異物がプリントヘッド周囲に付着しているときは、プリントヘッドの周辺をクリーニングしてください。ドット抜けやインク垂れの原因となります。
☞「プリントヘッドの清掃」58 ページ
- 廃インクチューブを曲げたり、引っ張ったりしないでください。インクが漏れて、本製品が損傷したり周囲を汚してしまうことがあります。
- 「仕様一覧」に記載の温度・湿度範囲を守って使用してください。
☞「本製品の仕様」75 ページ
ただし、上記の条件を満たしていても使用する用紙の環境条件を満たしていないと、正しく印刷できないことがあります。必ず用紙の環境条件も満たした場所で使用してください。詳しくは、用紙のマニュアルをご覧ください。また、乾燥する地域やエアコンが稼動している環境、直射日光が当たる場所で使用するときは、乾燥に注意して条件範囲内の湿度を保つようにしてください。
- 用紙が詰まったときやエラーが起こったまま電源を切るとキャッピングされない（プリントヘッドが右端に位置しない）ことがあります。キャッピングとは、プリントヘッドの乾燥を防ぐために自動的にプリントヘッドにキャップ（ふた）をする機能です。この場合は、再度電源を入れてしばらくすると、自動的にキャッピングが行われます。
- 本製品の電源が入っている状態で、電源プラグをコンセントから抜いたり、ブレーカーを落としたりしないでください。プリントヘッドがキャッピングされないことがあります。この場合は、再度電源を入れてしばらくすると、自動的にキャッピングが行われます。
- プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。

使用しないときのご注意

本製品を使用しないときは、以下の点に注意して保管してください。保管状態が適切でないと、印刷再開時に正しく印刷できないことがあります。

- 本製品を傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な状態で保管してください。
- 印刷しない期間が長くなると、プリントヘッドのノズルが乾燥し目詰まりを起こすことがあります。プリントヘッドの目詰まりを防ぐために、1 週間に 1 度は印刷することをお勧めします。
- 用紙を本製品にセットしたまま放置すると、紙面に用紙押さえローラーの跡が付くことがあります。また、用紙が波打ったり、反ったりして給紙不良やプリントヘッドのこすれの原因となります。保管時は用紙を取り外してください。
- プリントヘッドがキャッピングされている（プリントヘッドが右端に位置している）ことを確認してから本製品を保管してください。キャッピングせずに長時間放置すると、印刷不良の原因となります。

参考

キャッピングされていないときは、本製品の電源を入れ、再度切ってください。

- 前面カバーやメンテナンスカバーを閉めて保管してください。また、長期間使用しないときは、ホコリが入らないよう、静電気の発生しにくい布やシートなどを掛けておくことをお勧めします。プリンターのノズルは大変小さいものです。そのため、目に見えない小さなホコリがプリントヘッドに付着すると、目詰まりして正しく印刷できないことがあります。
- 本製品を長期間使用しなかったときは、印刷を再開する前に必ずプリントヘッドの目詰まりの状態を確認してください。プリントヘッドに目詰まりが確認されたときは、ヘッドクリーニングを行ってください。
☞「ノズルチェック」61 ページ

インクカートリッジ取り扱い上のご注意

インクカートリッジは、良好な印刷品質を保つために、以下の点に注意して取り扱ってください。

- 付属のインクカートリッジは初期充てん用です。購入直後のインク初期充てんでは、プリントヘッドノズル（インクの吐出孔）の先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分インクを消費します。そのため、初回は 2 回目以降に取り付けるインクカートリッジよりも印刷できる枚数が少なくなります。
- インクカートリッジは常温で保管し、個装箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。
- 良好な印刷品質を得るために、装着後は 6 ヵ月以内に使い切ることをお勧めします。
- インクカートリッジを寒い所から暖かい所に移したときは、4 時間以上室温で放置してからお使いください。
- インクカートリッジの緑色の基板には触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジは、全スロットに装着してください。全スロットに装着していないと印刷できません。
- インクカートリッジを取り外した状態で本製品を放置しないでください。プリントヘッド（ノズル）が乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。本製品を使用しないときも、インクカートリッジは全スロット装着したままにしてください。
- インクカートリッジは IC チップでインク残量などカートリッジ固有の情報を管理しているため、本製品から取り外しても再装着して使用できます。
- 使用途中で取り外したインクカートリッジは、インク供給孔部にホコリが付かないように保管してください。インク供給孔内には弁があるため、ふたや栓をする必要はありません。
- 取り外したインクカートリッジはインク供給孔部にインクが付いていることがありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。
- 本製品はプリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されており、使用済みインクカートリッジ内にインクが残ります。
- インクカートリッジに再生部品を使用している場合がありますが、製品の機能および性能には影響ありません。
- インクカートリッジを分解または改造しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジを落とすなど、強い衝撃を与えないでください。カートリッジからインクが漏れることがあります。

廃インク取り扱い上のご注意

廃インクを処理する場合、次の事項を守ってください。

- 本製品を使用する前に、製品安全データシート（MSDS）を必ずお読みください。MSDS はエプソンのホームページ（http://www.epson.jp）からダウンロードできます。
- プリンターの廃インクは産業廃棄物です。廃インクは、産業廃物の廃棄処理に関する法律および地方自治体の条例に従い正しく廃棄する必要があります。廃インクの廃棄処理は産業廃棄物処理業者に委託してください。この時点で、廃インクデータシートを産業廃棄物処理業者に提出してください。廃インクデータシートはエプソンのホームページ（http://www.epson.jp）からダウンロードできます。
- エプソンでは廃インクの回収を行っておりません。

用紙取り扱い上のご注意

用紙の取り扱いや保管の際は、以下の点にご注意ください。用紙の状態が悪いと、良好な印刷結果が得られません。
必ず各用紙のマニュアルも併せてご覧ください。

取り扱い上のご注意

- 用紙を折り曲げたり、印刷面を傷付けたりしないように注意してください。
- 用紙の印刷面には触れないでください。手の皮脂や水分が印刷品質に影響します。
- ロール紙は、用紙の端を持って取り扱ってください。また綿製の手袋を着用することをお勧めします。
- 単票紙は、温度や湿度などの環境の変化により、波打ったり、反ったりすることがあります。用紙を傷付けたり汚したりしないように、手で平らな状態に修正してからセットしてください。
- 用紙を濡らさないでください。
- 個装箱や個装袋は、用紙の保管時に使用しますので、捨てないでください。
- 高温、多湿、直射日光を避けて保管してください。

- 開封後の単票紙を保管する際は、個装袋に戻して個装箱に入れて水平な状態で保管してください。
- 使用しないロール紙は、本製品から取り外し、巻き直してから梱包されていた個装袋に包んで個装箱に入れて保管してください。長期間セットしたまま放置すると、用紙品質が低下するおそれがあります。

出力紙取り扱い上のご注意

印刷後は、良好な印刷結果を長期間保持するために以下の点に注意して適切に取り扱ってください。

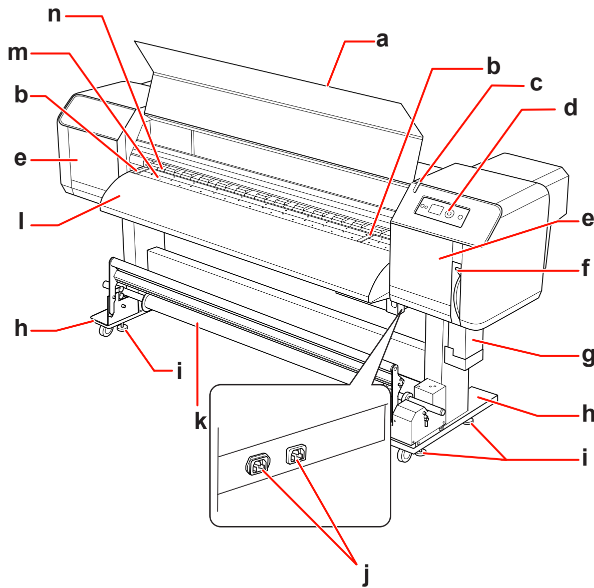
- 印刷物をこすったり引っかいたりしないでください。こすったり引っかいたりするとインクがはがれることがあります。
- 印刷物の表面は触らないでください。インクがはがれることがあります。
- 印刷後の用紙は、重ねたり折り曲げたりせずに十分に乾燥させてください。乾燥させずに重ねると、重なった部分の色が変わる（重なった部分に跡が残る）ことがあります。この跡はすぐに用紙をはがして乾燥させればなくなりますが、そのまま放置すると跡が消えなくなります。
- 十分乾燥させずにアルバムなどに保存すると、にじむことがあります。
- 直射日光に当てないでください。
- 印刷後は、変色を防ぐために用紙のマニュアルの指示に従って展示/保存してください。

参考

一般的に印刷物や写真などは、空気中に含まれるさまざまな成分や光の影響などで退色（変色）していきます。保存方法に注意することで、変色の度合いを低く抑えることができます。
写真やポスターなどの印刷物は照明（光源＊）の違いなどによって、色の見え方が異なります。本製品の印刷物も光源の種類によって色が異なって見えることがあります。
＊光源には太陽光、蛍光灯、白熱灯などの種類があります。

各部の名称と働き

正面



a. 前面カバー

プリンター動作中に動作部を触らないようにするためのカバーです。
用紙をセットするとき、または詰まった用紙を取り除くときに、前面カバーを開きます。

b. 用紙押さえ板

前面カバーの内側に取り付けられています。用紙押さえ板を用紙の両側に取り付けると、用紙の反りを防ぐことができます。

c. 大型アラートランプ

エラーが発生すると点滅します。操作パネルのエラーメッセージを参照して、問題を解決してください。

d. 操作パネル

操作パネルには、ボタン、ランプ、液晶ディスプレイ（LCD）があります。
プリンターの動作状態や設定を表示し、さまざまな機能を実行します。

e. メンテナンスカバー

プリンターの内部機構に触らないようにするためのカバーです。クリーニングワイパーまたはプリントヘッドの周囲を清掃するときにカバーを開閉します。
通常はカバーを閉じます。

f. 用紙押さえレバー

用紙を押さえたり、用紙押さえを解除します。
レバーを下げると、用紙が押さえられます。レバーをさらに下げると、用紙がさらに押さえられます。レバーを上げると、用紙押さえが解除されます。

g. 廃液タンク

プリンターから排出される廃インクを溜めます。

h. スタンド

本製品を水平な床に設置するときに使用します。

i. アジャスター

アジャスターを使用すると、スタンドを固定できます。

j. 電源コネクター

電源コードを差し込みます。

k. 自動巻き取りユニット

自動巻き取りユニットを使用すると、印刷用紙を巻き取ることができます。

l. 用紙ガイド（前）

用紙ガイドを使用することで、円滑に給紙できます。
インクを乾かすヒーター（アフターヒーター）が内部に取り付けられています。

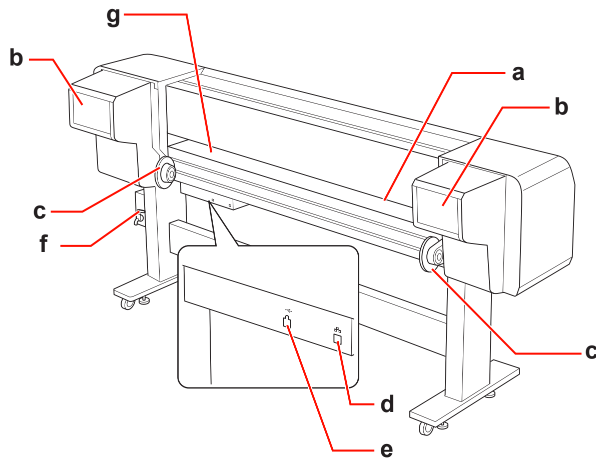
m. プラテン

前面カバーの内側に取り付けられています。
インクを乾かすヒーター（プラテンヒーター）が取り付けられています。

n. 加圧ローラー

前面カバーの内側に取り付けられています。印刷時に用紙を押さえます。

背面



a. 給紙口

給紙口から用紙を差し込みます。

b. カートリッジカバー

インクカートリッジをセットします。

c. ロール紙ホルダー

ロール紙をロール紙ホルダーにセットします。
ロール紙ホルダーには、ロール紙を取り付けるフランジと、ロール紙ホルダーを固定するレバーがあります。

d. LAN コネクター

ネットワークケーブルで、プリンターをネットワークに接続します。

e. USB コネクター

USB ケーブルで、コンピューターとプリンターを接続します。

f. 蛇口

蛇口を開閉して、廃インクを廃液タンクから排出します。
通常は蛇口を閉じます。

g. 用紙ガイド（後）

用紙ガイドを使用することで、円滑に給紙できます。
インクを乾かすヒーター（プリヒーター）が取り付けられています。

特長

EPSON Stylus Pro GS6000 は、64 インチロール紙に対応した、エコソルベントインクを使用した大判 インクジェットカラープリンターです。
本製品の主な特長は以下の通りです。

高速出力

新型のプリントヘッドにより、高速に出力します。最大 1,625 mm 幅の用紙に印刷できます。

豊富な用紙に対応

ヘッドは 2 段階の高さで調節が可能で、最大 1.3mm 厚の用紙に印刷できます。

鮮やかな色再現

はっきりとした鮮やかな色を再現するため、8 色のインクを使用して印刷します。
このプリンターは、950 ml の大容量インクカートリッジを使用します。
さまざまなドット径を使用して印刷することで、色の再現性を向上します。

マルチヒーター

ヒーターが 3 箇所（プリヒーター、プラテンヒーター、アフターヒーター）に取り付けられているため、エコソルベントインクが定着しやすく、すばやく乾かすことができます。

自動巻き取り

印刷された用紙をきれいに、しわなく、自動的に巻き取ることができます。
きれいに巻き取った用紙は、保管や運送時に役立ちます。

大容量（950 ml）インクカートリッジ

専門的な用途で要求される高い生産性を実現するため、大容量（950 ml）インクカートリッジを提供しています。

Hi-Speed USB/ギガビットイーサネット

High-Speed USB、Ethernet 100Base-TX/1000Base-T で接続できます。

大型アラートランプ

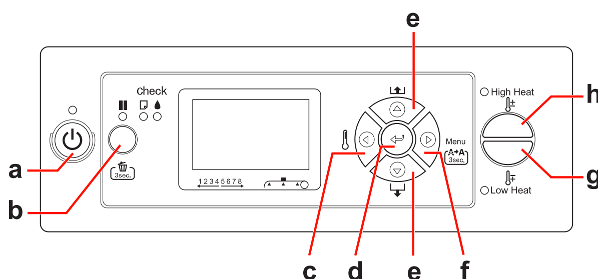
大型アラートランプは、作動中にエラーが発生すると点滅します。この大型ランプにより、離れた場所からでもプリンターの作動状況を簡単にチェックできます。

操作パネル

ボタン、ランプ、メッセージ

操作パネルでインクの残量やプリンターの状態をチェックできます。

ボタン



a. 電源ボタン

本製品の電源を入/切します。

b. ポーズ/リセットボタン

- 印刷を一時的に停止したり、プリンターが一時停止状態のときに押して、印刷を再開したりします。
- 3 秒間押したままにすると、プリンターメモリーの印刷データがクリアされます。
- メニューモードで押すと、プリンターが印刷可能状態に戻ります。

c. ヒーターボタン◁

- ヒータータイプを選択します。右から、プリヒーター、プラテンヒーター、アフターヒーターが操作パネルに表示されます。ヒータータイプを選択してから、High Heat ボタンまたは Low Heat ボタンを押して、設定温度を変更します。
- メニューモードでこのボタンを押すと、1 つ上のメニュー階層に戻ります。

d. Enter ボタン

メニューモードの設定項目で選択した設定値を有効にします。
設定項目が実行専用の場合、その項目を実行します。

e. 用紙送りボタン △/▽

- ロール紙を前方 ▽ または後方 △ に送ります。

> **参考**
> メニューモードで［自動巻き取り装置］が［オン］の場合、ロール紙を逆方向 △ に送ることはできません。

- メニューモードで設定値を選択するときに、次の設定値 ▽ または 1 つ前の設定値 △ に切り替えます。
- 数値入力時には、数値が減少 ▽ または増加 △ します。

f. Menu ボタン▷

- 印刷可能状態で押すと、メニューモードになります。
  「メニューモード」13 ページ
- 印刷中に押すと、プリンターステータスメニューが表示されます。
  「プリンタステータス」24 ページ
- メニューモードで押すと、目的のメニューを選択できます。
- 3 秒間押したままにすると、クリーニング（弱）を実行してプリントヘッドをクリーニングします。

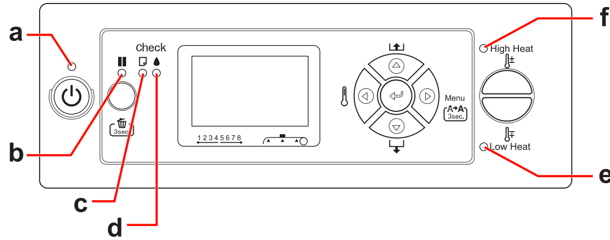
g. Low Heat ボタン

ヒーターの設定温度を下げます。印刷中も設定温度を変更できます。

h. High Heat ボタン

ヒーターの設定温度を上げます。印刷中も設定温度を変更できます。

ランプ



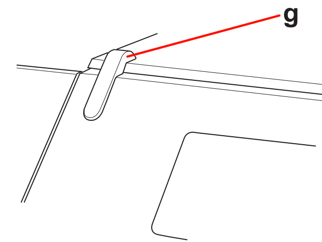
a	電源ランプ	点灯	本製品の電源が入っている
		点滅	データ解析中/ 印刷中/ クリーニング中/ 本製品の電源オフ処理中
		消灯	本製品の電源が切れている
b	ポーズランプ	点灯	パネル設定モード中/一時停止中/
		消灯	印刷可能
c	用紙チェックランプ	点灯	用紙なし/用紙押さえレバー解除中
		点滅	用紙詰まり/用紙の斜め給紙/用紙残量小/メンテナンスコール
		消灯	印刷可能
d	インクチェックランプ	点灯	インク残量限界値以下/インクカートリッジ未装着/インクカートリッジ違い
		点滅	インク残量少
		消灯	印刷可能
e	Low Heat ランプ	状態がランプの組み合わせで示されます。詳細については、次の項目を参照してください。	
f	High Heat ランプ		

印刷可能時

High Heat	Low Heat	状態
点灯	点灯	3 つのヒーターが設定温度に到達しています。
点滅	消灯	1 つ以上のヒーターが設定温度にまもなく到達します。
点滅	点滅	ヒーターエラーが発生しています。
消灯	消灯	ヒーターが停止しています。

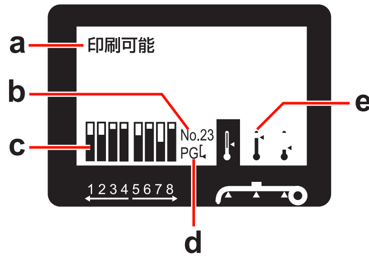
ヒーターボタンを押して温度設定をするとき

High Heat	Low Heat	説明
点灯	点灯	現在の設定温度より高いまたは低い温度に変更できます。
点灯	消灯	現在の設定温度より高い温度に変更できます。
消灯	点灯	現在の設定温度より低い温度に変更できます。



g	大型アラートランプ	点滅	エラー発生中
		消灯	印刷可能

ディスプレイ



a. メッセージ

本製品の状態や操作、エラーメッセージを表示します。

☞「操作パネルのエラーメッセージ」67 ページ
☞「メニューモードの説明」18 ページ

b. 用紙種類

［用紙設定］メニューで［用紙種類（1～30）］を選択すると、選択した数字を表示します。

☞「ユーザー用紙設定の設定」27 ページ

c. インクカートリッジ状態アイコン

各カートリッジのインク残量を表示します。

• インクカートリッジ

番号	インクの色
1	オレンジ（OR）
2	グリーン（GR）
3	ライトマゼンタ（LM）
4	ライトシアン（LC）
5	ブラック（BK）
6	イエロー（Y）
7	マゼンタ（M）
8	シアン（C）

• インク残量

アイコン	説明
	十分なインク残量があります。
	新しいインクカートリッジを準備することをお勧めします。
	新しいインクカートリッジを準備してください。（点滅表示） アイコンはイエローの例です。
	インクが少ないため、印刷できない状態です。新しいインクカートリッジと交換してください。 アイコンはイエローの例です。
	カートリッジエラーが発生しているか、カートリッジがセットされていません。

d. プラテンギャップアイコン

ヘッド高さ調整レバーの位置に応じて、プラテンギャップの状態を表示します。

アイコン	説明
	広い
	狭い

e. ヒーターアイコン

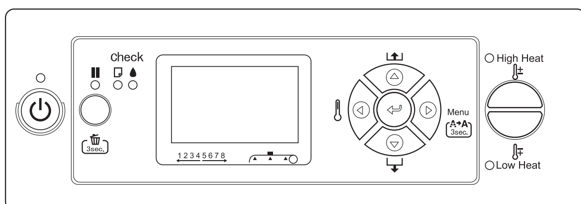
プリヒーター、プラテンヒーターおよびアフターヒーターの設定温度と現在の温度を表示します。

アイコン	説明
	設定温度は、目盛と数値で表示します。 現在の温度は、温度計アイコンで表示します。

メニューモード

メニューモードを使用すると、ソフトウェアで設定するのと同じように、操作パネルからプリンターを設定したり、その他の追加設定ができます。
操作パネルにはプリンター情報が表示されます。また、ノズルチェックなども実行できます。

メニューモードの使い方



参考

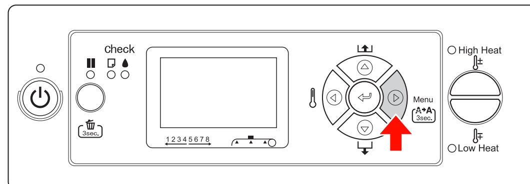
❚❚ボタンを押すと、メニューモードを終了し、印刷可能状態に戻ることができます。
◁ボタンを押すと 1 つ上の階層に戻ります。

メニューモードの使い方は、次の通りです。

1. メニューを選択します。

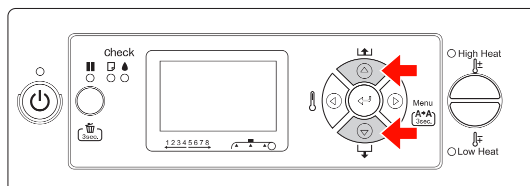
例：[プリンタ設定] メニューを選択する場合

1 ▷ボタンを押して、メニューモードに入ります。

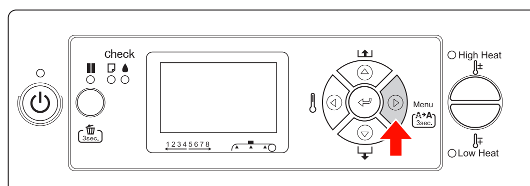


操作パネルに最初のメニューが表示されます。

2 △/▽ボタンを押して、[プリンタ設定] を選択します。



3 ▷ボタンを押して、[プリンタ設定] メニューに入ります。

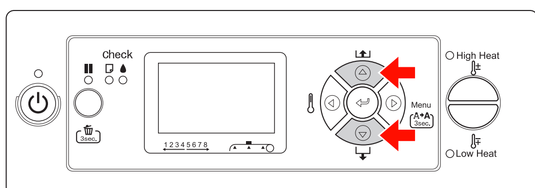


2. この後の操作は、選択した項目によって 3 つに分かれます。

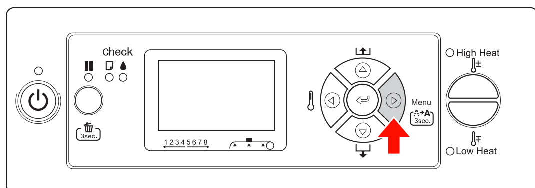
A. 設定値を選択する項目の場合

例：［プリンタ設定］メニューの［自動ノズルチェック印刷-ロール］を選択する場合

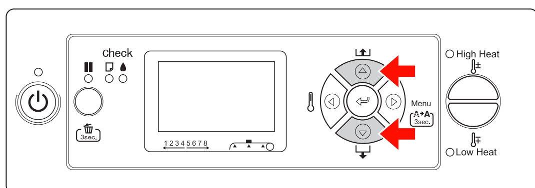
1 △ / ▽ボタンを押して、［自動ノズルチェック印刷-ロール］を選択します。



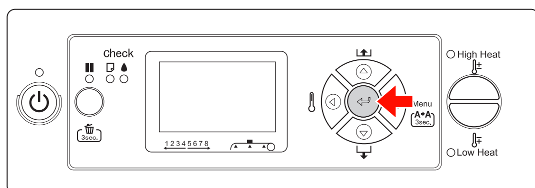
2 ▷ボタンを押して、［自動ノズルチェック印刷-ロール］項目に入ります。



3 △ / ▽ボタンを押して、設定項目から設定値を選択します。
現在の設定値には、アスタリスクマーク（*）が付けられています。



4 ⏎ボタンを押して、選択した設定値を保存します。

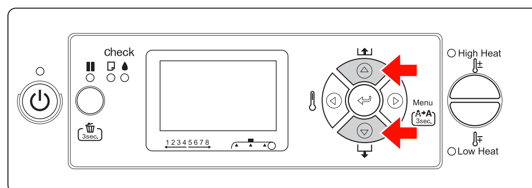


5 ◁ボタンを押して、1 つ上の階層に戻るか、❚❚ボタンを押して、メニューモードを終了します。

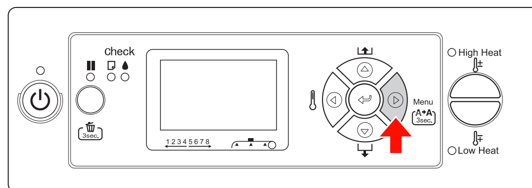
B. 機能を実行する場合

例：［テスト印刷］メニューの［ノズルチェック］を選択する場合

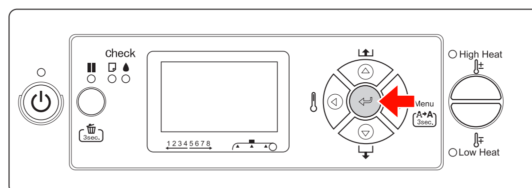
1 ［テスト印刷］メニューで、△ / ▽ボタンを押して、［ノズルチェック］を選択します。



2 ▷ボタンを押して、［ノズルチェック］項目に入ります。



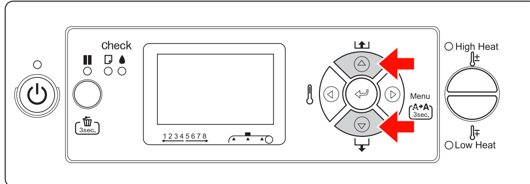
3 ⏎ボタンを押して、ノズルチェックを実行します。



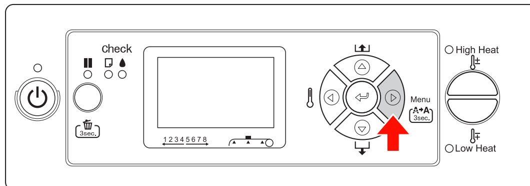
C. プリンターの各種情報を表示する項目の場合

例：［プリンタステータス］メニューの［インク残量］を選択する場合

1 ［プリンタステータス］メニューで、△/▽ボタンを押して、［インク残量］を選択します。

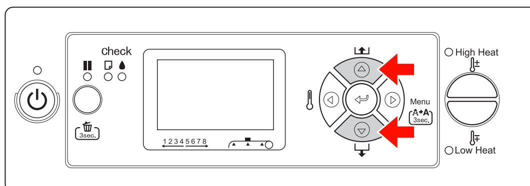


2 ▷ボタンを押して、［インク残量］項目に入ります。



3 ディスプレイでインク残量を確認します。
△/▽ボタンを押すと、各色のインク残量が表示されます。

例：ブラック 84%



4 ◁ボタンを押して、**1** つ上の階層に戻るか、⏸ボタンを押して、メニューモードを終了します。

設定メニュー一覧

メニュー	設定項目	設定値
プリンタ設定 「プリンタ設定」18 ページ	サイドマージン	5mm〜25mm
	用紙幅検出	ON、OFF
	斜行エラー検出	ON、OFF
	自動ノズルチェック印刷-ロール	OFF、ON（1 ページ毎）、ON（10 ページ毎）
	ヒーター動作時間	OFF、10 分〜240 分
	用紙上フラッシング	する、しない
	フラッシング頻度	1 パス〜999 パス
	用紙原点設定	0mm〜800mm
	自動巻き取り装置	ON、OFF
	ヘッドファン	ON、OFF
	定期クリーニング	OFF、1 時間、2 時間、3 時間、4 時間、5 時間、6 時間、9 時間、12 時間、18 時間、24 時間
	ロール紙カウンタ	OFF、5.0〜99.5m
	設定初期化	実行
用紙設定 「用紙設定」19 ページ	用紙種類選択	標準 用紙番号 1〜30
	用紙設定	標準 用紙番号 1〜30
メンテナンス 「メンテナンス」23 ページ	クリーニング（微弱）	実行
	クリーニング（弱）	実行
	クリーニング（中）	実行
	クリーニング（強）	実行
	ヘッド洗浄	選択洗浄、全色洗浄
	CR メンテナンス	実行
	日時設定	YY/MM/DD HH:MM
	コントラスト調整	-20 - 0 - +20
テスト印刷 「テスト印刷」23 ページ	ノズルチェック	印刷
	ステータスシート	印刷
	ネットワークシート	印刷
	ジョブ情報	印刷
	ユーザー用紙設定	印刷

プリンタステータス 「プリンタステータス」 24 ページ	バージョン	T0xxxx-xx xx IBCC
	印刷可能枚数	（インクの色）nnnnnn 枚
	インク残量	（インクの色）nn%
	消費量	インク xxxxx.xml 用紙 xxxxx.xcm
	消費量クリア	インク実行 用紙実行
	ジョブ履歴	No. 0〜No. 9 インク xxxxx.xml 用紙 xxx.x cm2
	総印刷枚数	nnnnnn 枚
	EDM ステータス	未開始、有効、無効 最終送信時刻 MM/DD/YY HH:MM GMT、（未送信）
ネットワーク設定 「ネットワーク設定 」 25 ページ	ネットワーク I/F	しない、する
	IP アドレス設定	自動、パネル
	IP,SM,DG 設定	IP アドレス 000.000.000.000 - 192.168.192.168 - 255.255.255.255 サブネットマスク 000.000.000.000 - 255.255.255.000 - 255.255.255.255 デフォルトゲートウェイ 000.000.000.000 - 255.255.255.255
	BONJOUR	ON、OFF
	ネットワーク設定初期化	実行

メニューモードの説明

プリンタ設定

は初期値です。

設定項目	設定値	説明
サイドマージン	5mm～25mm	用紙左右の余白を設定できます。
用紙幅検出	ON OFF	用紙幅を検出するかどうかを選択します。 • ON： 用紙幅と用紙先端をチェックします。 • OFF： 用紙幅と用紙先端をチェックしません。 用紙幅と印刷データの幅が合わないときでも、プリンターは印刷を続行します。用紙外に印刷されることがあります。用紙外への印刷はプリンター内部を汚すため、［ON］を選択することをお勧めします。用紙サイズの上側の余白が大きくなることがあります。
斜行エラー検出	ON OFF	［ON］を選択した場合、用紙が斜めに給紙されたときに操作パネルにメッセージを表示して、印刷を中止します。 ［OFF］を選択した場合、データが用紙領域外に印刷された場合も、エラーを発生せず、印刷を続行します。
自動ノズルチェック印刷-ロール	OFF ON：（1 ページ毎） ON：（10 ページ毎）	［ON］を選択した場合、設定値に応じて、印刷ジョブ毎、または 10 ページ毎に、ノズルチェックパターンが印刷されます。
ヒーター動作時間	OFF 10min～240min	ヒーターを余熱状態に移行する時間を設定できます。 プリンターの電源投入後、または印刷終了後、設定した時間が経つと、各ヒーターが停止します。
用紙上フラッシング	する しない	印刷時のインクの噴出動作を設定できます。 • する： ページ余白上でインクの噴出動作を行います。プリントヘッドがフラッシングボックスに戻る回数が減るため、印刷速度が向上します。 • しない： プリントヘッドが往復する毎に、フラッシングボックスでインク噴出動作を行います。
フラッシング頻度	5 パス 1 パス～999 パス	［用紙上フラッシング］で［する］を設定した場合、プリントヘッドがフラッシングボックスに戻る頻度を設定できます。（［5 パス］を選択した場合、プリントヘッドは、5 回通過する毎にフラッシングボックスに戻ります。）
用紙原点設定	0mm～800mm	水平方向での印刷の開始点（原点）を設定できます。
自動巻き取り装置	ON OFF	自動巻き取りユニットを使用するときに設定します。 ［ON］が選択されている場合、ロール紙を逆方向 △ に紙送りすることはできません。 参考 自動巻き取りユニットが装着されていない場合、［ON］に設定しないでください。本製品が正しく動作しません。
ヘッドファン	OFF ON	ヘッドファンの動作を設定します。 印刷がかすれたり、ドット抜けが発生する場合に［ON］を選択します。

設定項目	設定値	説明
定期クリーニング	OFF	プリンターが自動的にクリーニングする間隔を設定できます。 印刷ジョブが終了してから設定した時間が経過すると、プリントヘッドが目詰まりしないように自動的にクリーニングします。 参考 タイマーは次のタイミングでリセットされます。 - 本製品の電源を入れたとき - 自動クリーニングの間隔を変更したとき - クリーニングを手動で実行したとき
	1 時間、2 時間、3 時間、4 時間、5 時間、6 時間、12 時間、18 時間、24 時間 （初期値は 6 時間）	
ロール紙カウンタ	OFF	使用するロール紙の長さを事前に設定し、残りの長さが約 2m になったときに自動的に印刷を停止させることができます。（ロール紙長さの設定は 0.5 m単位で設定できますが、残り長さは約 2 mから変更できません。） この設定項目は、メンテナンスモードで[用紙残量設定]が[ON]に設定されているときに限り表示されます。 この設定をすると、ロール紙終端が紙管から剥がれなかったときに、同じ場所に印刷し続けてしまうトラブルを防ぐことができます。 本機能により印刷が停止したとき、およびロール紙を交換したときは再度ロール紙長さを設定してください。
	5.0～99.5m	
設定初期化	実行	［プリンタ設定］メニューで設定したすべての設定値を初期値に戻します。

用紙設定

（網掛け）は初期値です。

設定項目	設定値	説明
用紙種類選択	標準	使用する用紙の種類を選択できます。 ［標準］を選択すると、デフォルトの用紙設定、またはソフトウェア RIP で設定した用紙設定で印刷を行います。用紙番号（1～30）を選択すると、［用紙設定］で登録したユーザー用紙設定で印刷を行います。
	用紙番号 1～30	
用紙設定	標準	操作パネルで用紙設定をして印刷したい場合は、30 種類のユーザー用紙設定がプリンタ本体に保存できます。あらかじめ操作パネルで用紙設定を行ってから、［用紙種類選択］で登録した用紙番号を選択し、印刷してください。 ソフトウェア RIP で設定した用紙設定で印刷したい場合は、「標準」を選択してください。 「用紙設定の説明」20 ページ
	用紙番号 1～30	

用紙設定の説明

用紙番号を選択したら、次の項目を設定します。
ユーザー用紙設定の方法は、以下を参照してください。
「ユーザー用紙設定の設定」27 ページ

設定項目	設定値	説明
印刷モード	MAX QUALITY QUALITY1 QUALITY2 QUALITY3 SPEED1 SPEED2 SPEED3	印刷データの用途や印刷速度に応じて、印刷品質（印刷モード）を選択できます。 • MAX QUALITY、QUALITY1、QUALITY2: 高品質の印刷を実行します。このモードは、写真データを含む高品質グラフィックデータを印刷するときに使用します。 MAX QUALITY では、印刷品質を優先します。 QUALITY1 では、印刷品質と印刷速度のバランスを取って印刷します。 QUALITY2 では、印刷速度を優先して印刷します。 • QUALITY3： 標準の印刷を実行します。このモードは、グラフィックデータを印刷するときに使用します。 • SPEED1、SPEED2、SPEED3： 高速印刷を実行します。このモードは、テキストまたはグラフィックを印刷するときに使用します。 SPEED1 では、印刷品質を優先します。 SPEED2 では、印刷品質と印刷速度のバランスを取って印刷します。 SPEED3 では、印刷速度を優先します。
用紙送り補正	送り長さ調整 サンプルパターン印刷	印刷可能領域の用紙送りの量を設定できます。 用紙送りが多すぎると、バンディング（水平方向の帯状の模様や色ムラ）が発生することがあります。 用紙送りが少なすぎると、ブラックバンディング（濃い色のスジ）が発生することがあります。 「用紙送り補正」46 ページ
ギャップ調整	BI-D 全部	プリントヘッドのギャップ調整を行います。 最もギャップが少ないパターンの値を入力します。 「操作パネルを使用したプリントヘッドの調整」45 ページ
プリヒーター	OFF 30ºC 〜 50ºC （ 86ºF 〜 122ºF)	プリヒーターの温度を設定できます。プリヒーターは、背面用紙ガイドの下にあります。印刷前に用紙を加熱して、印刷部が急激に温度変化しないようにします。 a b c a. プリントヘッド、b. プリヒーター、c. ロール紙 参考 適切な設定温度については、使用する用紙の取扱説明書を参照するか、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

設定項目	設定値	説明
プラテンヒーター	OFF	プラテンヒーターの温度を設定できます。プラテンヒーターは、プリントヘッドの下にあります。設定すると、インクを温め、印刷品質を改善します。 a. プリントヘッド、b. プラテンヒーター、c. ロール紙 参考 適切な設定温度については、使用する用紙の取扱説明書を参照するか、お買い求めの販売店にお問い合わせください。
	30ºC ～ 50ºC （86ºF ～ 122ºF）	
アフターヒーター	OFF	アフターヒーターの温度を設定できます。アフターヒーターは、前面用紙ガイドの下にあります。設定すると、印刷された用紙を乾燥することができます。 a. アフターヒーター、b. プリントヘッド、c. ロール紙 参考 適切な設定温度については、使用する用紙の取扱説明書を参照するか、お買い求めの販売店にお問い合わせください。
	30ºC ～ 50ºC （86ºF ～ 122ºF）	

設定項目	設定値	説明
M/W 印字調整 （マイクロウィーブ印字調整）	LOW A～B	設定した印刷モードを調整して、印刷品質を向上させます。 • LOW A、B： M/W 印字調整機能の効果は最小です。印刷速度を優先したいときに選択します。 ［LOW A］を選択して、印刷された用紙で白線が目立ったり印刷ムラが出たりする際は、［LOW B］を使用します。 • MEDIUM A、B、C、D： 2 つのヘッドが往復する印刷のつなぎ目を波状にします。通常より印刷品質が向上することがあります。 ［MEDIUM A］を使用して、印刷された用紙で白線が目立ったり、印刷ムラが出たりする場合、他の設定を使用してテスト印刷をし、その結果に応じて［MEDIUM B］～［MEDIUM D］を選択します。 • HIGH A、B、C、D： ［MEDIUM］と比較して低速で印刷を実行します。 ［MEDIUM］より印刷品質を向上させたいときに設定します。 ［MEDIUM A］を使用して、印刷された用紙で白線が目立ったり、印刷ムラが出たりする場合、［HIGH B］～［HIGH D］で印刷品質が最適になる設定に変更します。 • EXTRA HIGH A： プリントヘッドのノズルの半分を使用して、［MEDIUM］を実行します。ノズルの半分だけを使用するため、印刷速度は［MEDIUM A］～［MEDIUM D］のときの半分になります。［HIGH A］～［HIGH D］より印刷品質を向上させたいときに設定します。 • EXTRA HIGH B： ［EXTRA HIGH A］で使用されるプリントヘッドのノズルのもう一方の半分を使用して、［MEDIUM］印刷を実行します。ノズルの半分だけを使用するため、印刷速度は［MEDIUM A］～［MEDIUM D］のときの半分になります。［HIGH A］～［HIGH D］より印刷品質を向上させたいときに設定します。
	MEDIUM A～D	
	HIGH A～D	
	EXTRA HIGH A～B	
吸着力	強	通常は［強］で使用します。柔らかい用紙を使用する場合に、用紙送りに失敗して用紙が詰まるなどのおそれがあるときは［弱］に設定します。
	弱	
乾燥時間	0.0 秒～10.0 秒	プリントヘッドが通過する毎に停止する時間（乾燥時間）を設定できます。 設定値は 0～10 秒です。インク濃度、用紙または印刷速度によって、インクが乾燥しにくいことがあります。この場合、乾燥時間を長めに設定してください。 参考 乾燥時間を長くすると、ドット抜けが生じることがあります。
CR 作画移動量	データ幅	印刷時にプリントヘッドが移動する範囲を設定できます。 • データ幅： プリントヘッドは、プリントデータ幅の範囲で移動します。プリントヘッドの移動範囲が狭くなるため、印刷速度が向上します。 • プリンタ全幅： プリントヘッドは、原点から最大用紙幅まで移動します。この場合、印刷サイズ（幅）が異なる場合でも、印刷品質が均一になります。
	プリンタ全幅	
重ね描き回数	OFF	1 行あたりの重ね描き回数を設定できます。
	2～8	

メンテナンス

クリーニングなどのメンテナンス機能を実行できます。

設定項目	設定値	説明
クリーニング（微弱）	実行	効果が弱めのクリーニングを実行します。 ［クリーニング（弱）］と比較して排出されるインク量が少なくなります。
クリーニング（弱）	実行	通常のクリーニングを実行します。 通常は、このモードを選択してください。
クリーニング（中）	実行	効果が強めのクリーニングを実行します。 ［クリーニング（弱）］と比較して排出されるインク量が多くなります。［クリーニング（弱）］を実行してもプリントヘッドの目詰まりが解消されないときに実行します。
クリーニング（強）	実行	効果が強いクリーニングを実行します。 ［クリーニング（中）］と比較して排出されるインク量は多くなります。［クリーニング（中）］を実行してもプリントヘッドの目詰まりが解消されないときに使用します。
ヘッド洗浄	選択洗浄、全色洗浄	以下のいずれかの方法でヘッドを洗浄します。 • 選択洗浄 インク色を指定してヘッドを洗浄します。 • 全色洗浄 一度に全インク色のヘッドを洗浄します。 参考 ヘッド洗浄を実行するには、クリーニングカートリッジ（オプション）が必要です。 「クリーニングカートリッジ」49 ページ
CR メンテナンス	実行	クリーニングワイパーおよびプリントヘッドをクリーニングできる位置までカートリッジが移動します。
日時設定	MM/DD/YY HH:MM	月/日/年　時:分を設定できます。
コントラスト調整	0	操作パネルのコントラストを調整できます。
	-20 - 0 - +20	

テスト印刷

設定項目	設定値	説明
ノズルチェック	印刷	ノズルチェックパターンを印刷します。また、ファームウェアバージョンおよびインク使用状況も印刷されます。 「ノズルチェック」61 ページ
ステータスシート	印刷	現在のプリンター設定を印刷します。
ネットワークシート	印刷	現在のネットワーク設定を印刷します。
ジョブ情報	印刷	本製品内に保存されている印刷ジョブ（最大 10 ジョブ）に関する情報を印刷します。
ユーザー用紙設定	印刷	［用紙設定］メニューに登録されているユーザー用紙設定情報を印刷します。

プリンタステータス

このメニューでは、プリンターの状態が表示されます。

設定項目	設定値	説明
バージョン	T0xxxx-xx xx IBCC	本製品のファームウェアバージョンを表示します。
印刷可能枚数	（インクの色）nnnnnn 枚	各インクカートリッジの印刷可能枚数を表示します。
インク残量	（インクの色）nn%	各インクカートリッジの状態を表示します。
消費量	インク xxxxx.xml	インク消費量（ミリリットル単位）および用紙消費量（センチメートル単位）で表示します。［消費量］に表示される値はおおよその数値です。
	用紙 xxxxx.xcm	
消費量クリア	インク実行	［消費量 ］の値をクリアします。
	用紙実行	
ジョブ履歴	No.0～No.9 インク xxxxx.xml 用紙 xxx.x cm2	本製品に保存されている、各印刷ジョブのインク消費量（インク）（ミリリットル単位）および用紙サイズ（用紙）を表示します。最新のジョブは No.0 で保存されます。
総印刷枚数	nnnnnn 枚	総印刷枚数を表示します。
EDM ステータス	未開始、有効、無効	本製品では、この機能は利用できません。
	最終送信時刻 MM/DD/YY　HH:MM　GMT、（未送信）	

参考

- インクチェックランプが点灯している場合、新しいインクカートリッジに交換してください。インクカートリッジを正しく交換すると、カウンターが自動的にリセットされます。
  ☞「インクカートリッジの交換」53 ページ
- 本製品によりインクカートリッジの交換が指示されている場合でも、最適な印刷品質を実現しプリントヘッドを保護するため、インクカートリッジにはインクが残されています。

ネットワーク設定

このメニューには、次の設定項目があります。ネットワーク設定の詳細については、『ネットワークガイド』（PDF）を参照してください。

は初期値です。

設定項目	設定値	説明
ネットワーク I/F	しない	本製品のネットワーク設定を行います。 以降の項目は、［する］を選択した場合だけ表示されます。 各項目を設定した後、［ネットワーク設定］メニューを表示したまま◁ボタンを押します。ネットワーク設定がリセットされ、15 秒後にネットワーク接続が有効になります。［ネットワーク設定］メニューは、ネットワークのリセット中は表示されません。
	する	
IP アドレス設定	自動	本製品での IP アドレスの設定方法を選択します。 ［パネル］を選択した場合、［IP,SM,DG 設定］が表示されます。
	パネル	
IP, SM, DG 設定	詳細については、システム管理者にお尋ねください。	
BONJOUR	ON	BONJOUR 設定を有効または無効にします。
	OFF	
ネットワーク設定初期化	実行	本製品のネットワーク設定を初期値に戻します。

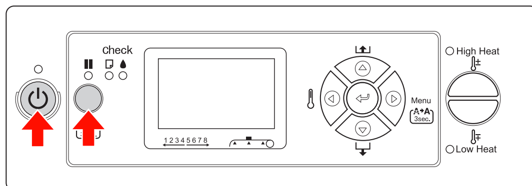
メンテナンスモード

表示言語や単位を変えたり、設定値を購入時の状態に戻したりすることができます。

1 ⏻ ボタンを押して本製品の電源を切ります。

2 ⏸ ボタンを押したまま ⏻ ボタンを押して、本製品の電源を入れます。

画面に［メンテナンスモード］と表示されるまで押し続けてください。



操作パネルにメンテナンスモードの最初のメニューが表示されます。
設定手順は、メニューモードと同じです。
☞「メニューモードの使い方」13 ページ

3 メンテナンスモードを終了するには、 ⏻ ボタンを押して本製品の電源を切ります。

メンテナンスモードのメニュー一覧

（網掛け）は初期値です。

設定項目	設定値	説明
表示言語	英語	操作パネルに表示する言語を選択します。
	フランス語	
	イタリア語	
	ドイツ語	
	スペイン語	
	ポルトガル語	
	オランダ語	
	日本語	
長さ単位設定	フィート/インチ	長さを表示するときに使用する単位を選択します。
	メートル	
温度単位設定	摂氏	温度単位を選択します。
	華氏	
パネル設定初期化	実行	メニューモードで指定したすべての設定値を初期値に戻します。
CUSTOM	0～255	サポート窓口等で指示があったときに限り、指示に従って設定します。 通常は使用しません。
用紙残量設定	OFF	［ON］にすると、［プリンタ設定］メニューの［ロール紙カウンタ］で使用するロール紙長さを設定して、ロール紙がなくなる直前に自動的に印刷を停止させることができます。
	ON	

ユーザー用紙設定の設定

登録できるユーザー用紙設定は 30 個です。
登録した用紙番号を［用紙種類選択］で設定すると、番号が操作パネルに表示されます。

> 参考
> - 次の項目を設定しているときに ‖ ボタンを押すと、プリンターが印刷可能状態になります。その時点での設定（未変更分を含む）がユーザー設定として登録されます。
> - MAXART リモートパネル を使用すると、コンピュータ上から簡単に本製品のメモリーに登録できます。詳細は MAXART リモートパネルのオンラインヘルプを参照してください。

1 **使用する用紙を本製品にセットします。**

実際に使用される用紙をセットしてください。

2 **［用紙設定］メニューに入ります。**

1. ▷ボタンを押してメニューモードを開始します。
2. △/▽ボタンを押し、［用紙設定］を表示して、▷ボタンを押します。
3. △/▽ボタンを押し、［用紙設定］をもう一度表示して、▷ボタンを押します。

3 **用紙種類を選択します。**

［標準］または用紙番号 1～30 の中から選択できます。
1. △/▽ボタンを押して、登録する用紙種類を選択します。
2. ▷ボタンを押します。

手順 4 以降で設定する項目が、ここで選択する番号に登録されます。
［標準］を選択した場合、手順 6 に進んでください。

> 参考
> 登録番号および手順 4 で設定する項目を書き留めておくことをお勧めします。

4 **印刷モードを選択します。**

1. △/▽ボタンを押し、［印刷モード］を選択して、▷ボタンを押します。
2. △/▽ボタンを押して、用紙に最適な設定を選択します。
3. ⏎ボタンを押します。
4. ◁ボタンを押して直前のメニューに戻ります。

5 **必要に応じて、用紙送り補正を設定します。**

☞「用紙送り補正」46 ページ

> 参考
> 高品質の印刷結果を得るには、MAXART リモートパネルを使用してサンプルイメージを印刷し、［用紙送り補正］の値を設定してください。

6 **必要に応じて、ギャップ調整を実行します。**

☞「操作パネルを使用したプリントヘッドの調整」45 ページ

7 **［プリヒーター］の温度を設定します。**

1. △/▽ボタンを押し、［プリヒーター］を選択して、▷ボタンを押します。
2. △/▽ボタンを押して、温度を選択します。
3. ⏎ボタンを押します。
4. ◁ボタンを押して直前のメニューに戻ります。

8 **［プラテンヒーター］の温度を設定します。**

1. △/▽ボタンを押し、［プラテンヒーター］を選択して、▷ボタンを押します。
2. △/▽ボタンを押して、温度を選択します。
3. ⏎ボタンを押します。
4. ◁ボタンを押して直前のメニューに戻ります。

9 **［アフターヒーター］の温度を設定します。**

1. △/▽ボタンを押し、［アフターヒーター］を選択して、▷ボタンを押します。
2. △/▽ボタンを押して、温度を選択します。
3. ⏎ボタンを押します。
4. ◁ボタンを押して直前のメニューに戻ります。

10 **必要に応じて、［M/W 印字調整］を設定します。**

1. △/▽ボタンを押し、［M/W 印字調整］を選択して、▷ボタンを押します。
2. △/▽ボタンを押して、用紙に最適な設定を選択します。
3. ⏎ボタンを押します。
4. ◁ボタンを押して直前のメニューに戻ります。

11 **必要に応じて、[吸着力] を選択します。**

1. △/▽ボタンを押し、[吸着力] を選択して、▷ボタンを押します。
2. △/▽ボタンを押して、用紙に最適な設定を選択します。
3. ⏎ボタンを押します。
4. ◁ボタンを押して直前のメニューに戻ります。

12 **必要に応じて、[乾燥時間] を選択します。**

プリントヘッドが通過する毎に停止する時間（乾燥時間）を設定できます。設定値は 0.0～10.0 秒です。

1. △/▽ボタンを押し、[乾燥時間] を選択して、▷ボタンを押します。
2. △/▽ボタンを押して、時間を秒単位で選択します。
3. ⏎ボタンを押します。
4. ◁ボタンを押して直前のメニューに戻ります。

参考
インクが乾燥しにくい場合、乾燥時間を長めに設定してください。

13 **必要に応じて、[CR 作画移動量] を選択します。**

1. △/▽ボタンを押し、[CR 作画移動量] を選択して、▷ボタンを押します。
2. △/▽ボタンを押して、用紙に最適な設定を選択します。
3. ⏎ボタンを押します。
4. ◁ボタンを押して直前のメニューに戻ります。

14 **必要に応じて、[重ね描き回数] を選択します。**

1. △/▽ボタンを押し、[重ね描き回数] を選択して、▷ボタンを押します。
2. △/▽ボタンを押して、用紙に最適な設定を選択します。
3. ⏎ボタンを押します。
4. ◁ボタンを押して直前のメニューに戻ります。

15 **[用紙設定] を登録したら、⏸ボタンを押してメニューモードを終了します。**

これで、[ユーザー用紙設定] は完了です。

登録されているユーザー設定の使い方

登録されているユーザー設定を使用するには、次の手順を実行します。

1 **▷ボタンを押してメニューモードを開始します。**

2 **△/▽ボタンを押し、[用紙設定] を表示して、▷ボタンを押します。**

3 **△/▽ボタンを押し、[用紙種類選択] を選択して、▷ボタンを押します。**

4 **△/▽ボタンを押して、用紙番号を選択します。**

5 **⏎ボタンを押します。**

6 **⏸ボタンを押して、メニューモードを終了します。**

プリンターソフトウェアの使い方

参考

本製品に添付されているソフトウェアは Windows のみに対応しています。

プリンターソフトウェアの構成

本製品に添付されているソフトウェアディスクには、以下のソフトウェアが収録されています。各ソフトウェアの詳細は『ネットワークガイド』（PDF）、または各ソフトウェアのオンラインヘルプを参照してください。

ユーティリティーソフトウェア

MAXART リモートパネル

ネットワークソフトウェア

- EPSON プリンターウィンドウ!3（ネットワークモジュール）
- EpsonNet Config
- EpsonNet Print

参考

- 本製品にはプリンタードライバーは同梱されておりません。印刷にはソフトウェア RIP が別途必要です。本製品に対応したソフトウェア RIP はエプソンのホームページ（http://www.epson.jp）で紹介しています。
- ソフトウェア CD-ROM から簡単インストールを実行すると、通信ドライバー（EPSON Stylus Pro GS6000 Comm Driver）が自動的にインストールされます。通信ドライバーは MAXART リモートパネルを使用するために必要な通信用のドライバーで、印刷用プリンタードライバーとは異なります。

MAXART リモートパネル

使用しているプリンターのファームウェアのアップデート、印刷の設定、各種の調整等の作業をコンピューターの操作で手軽に行えるソフトウェアです。



EPSON プリンターウィンドウ!3（ネットワークモジュール）

MAXART リモートパネルを、ネットワーク経由で使用する際に必要なネットワークモジュールです。
本モジュールをインストールしないと、ネットワーク使用時に機能の一部（コンピューターからのインク残量確認など）が正常に動作しないことがあります。

EpsonNet Config

ネットワークインターフェイスの各種アドレスやプロトコル（TCP/IP、SNMP）などが設定できるソフトウェアです。

EpsonNet Print

MAXART リモートパネルをネットワーク経由で使用する際に必要なソフトウェアです。
本ソフトウェアは IP アドレスを自動追従する機能を持っているため、ネットワークインターフェイスのアドレスが DHCP 機能によって自動的に割り当てられても、プリンターポートの設定変更が不要です。

プリンターソフトウェアの起動/終了

MAXART リモートパネルは次の手順で起動・終了してください。

参考

ネットワークソフトウェアの起動/ 終了手順や設定方法など詳細は、以下を参照してください。
☞『ネットワークガイド』（PDF）

MAXART リモートパネルの起動方法

次の 2 つのうち、どちらかの方法で MAXART リモートパネルを起動します。
MAXART リモートパネルを起動する前に、プリンターの操作パネルに［印刷可能］と表示されていることを確認してください。

アイコンをダブルクリック

デスクトップの［MAXART リモートパネル］アイコンをダブルクリックすると、MAXART リモートパネルのメイン画面が表示されます。［MAXART リモートパネル］アイコンは、本ソフトウェアをインストールすると作成されます。



［スタート］から

画面左下の［スタート］をクリックし、表示されるメニューから［すべてのプログラム］（または［プログラム］）－［MAXART リモートパネル］－［MAXART リモートパネル］の順にクリックすると、MAXART リモートパネルのメイン画面が表示されます。

MAXART リモートパネルの終了方法

MAXART リモートパネルのメイン画面で［終了］をクリックします。

プリンターソフトウェアの削除

プリンターソフトウェアの削除方法は以下の通りです。

！重要

- 管理者権限のあるユーザーでログオンしてください。
- Windows 7/Windows Vista で、管理者のパスワードまたは確認を求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。

MAXART リモートパネルの削除

MAXART リモートパネルは、一般のアプリケーションソフトと同様に［プログラムのアンインストール］（Windows XP の場合は［プログラムの追加と削除］または［アプリケーションの追加と削除］）で削除できます。
詳細は、MAXART リモートパネルのオンラインヘルプを参照してください。

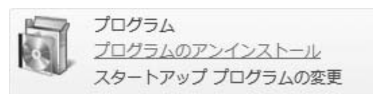
通信ドライバーの削除

通信ドライバーの削除方法は以下の通りです。

1 **本製品の電源を切り、インターフェイスケーブルを外します。**

2 **［コントロールパネル］の［プログラム］-［プログラムのアンインストール］をクリックします。**

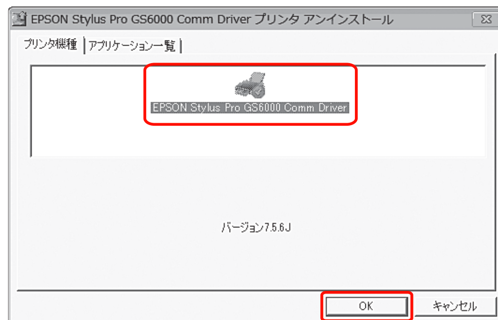
Windows XP の場合は、［コントロールパネル］の［プログラムの追加と削除］（または［アプリケーションの追加と削除］）をクリックします。



3 ［**EPSON Stylus Pro GS6000 Comm Driver** プリンター アンインストール］を選択して［アンインストールと変更］（または［変更と削除］/［追加と削除］）をクリックします。



4 本製品のアイコンをクリックして、［**OK**］をクリックします。



5 この後は、画面の指示に従ってください。

削除を確認するメッセージが表示されたら［はい］をクリックします。

通信ドライバーを再インストールするときは、コンピューターを再起動してください。

用紙の取り扱い方法

ロール紙の取り扱い方法

ここでは、本製品の取り扱いについて説明します。

⚠注意
- ロール紙は重いので、1 人で運ばないでください。
  ロール紙をセットしたり取り外したりする際は、2 人以上で行ってください。
- 印刷中は用紙ガイド（前）に触れないでください。
  高温になっているため、火傷のおそれがあります。
- ヒーターが稼動しているときは、用紙ガイド（前）/（後）やプラテンに触れないでください。
  高温になっているため、火傷のおそれがあります。

!重要

印刷中は前面カバーを開けないでください。前面カバーを開けると、印刷が中断します。前面カバーを閉じると、印刷が再開しますが、印刷品質が劣化することがあります。

参考

本製品で使用できる用紙の詳細は、以下を参照してください。
☞「用紙」39 ページ

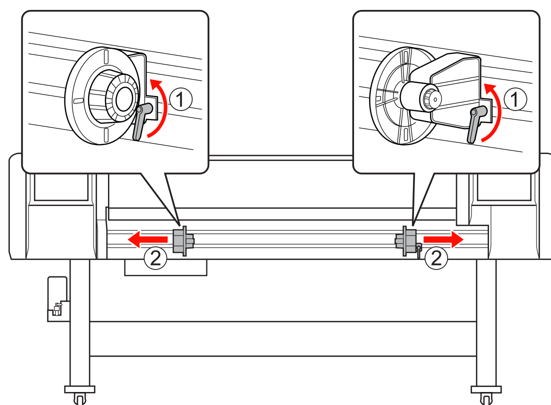
ロール紙のセット

ここでは、ロール紙をセットする方法について説明します。

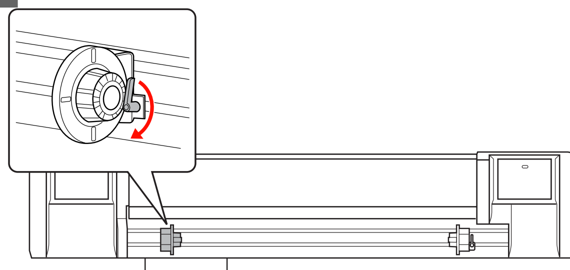
参考

本製品には、芯径 3 インチ、用紙の外径 170mm 以下、重さ 30 kg 未満のロール紙を装着できます。

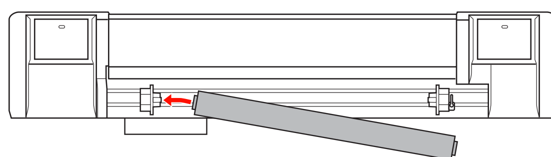
1 背面の左右両側の固定レバーを緩めます。
ロール紙ホルダーをロール紙幅より広げます。

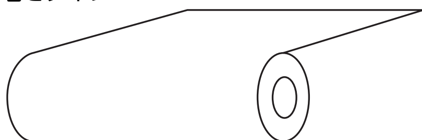
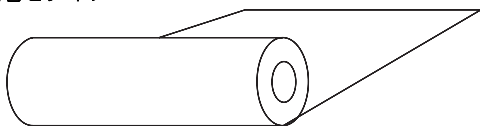


2 ロール紙ホルダー（左）を固定します。

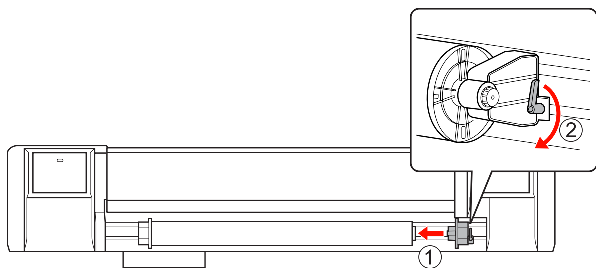


3 ロール紙をロール紙ホルダー（左）に差し込みます。



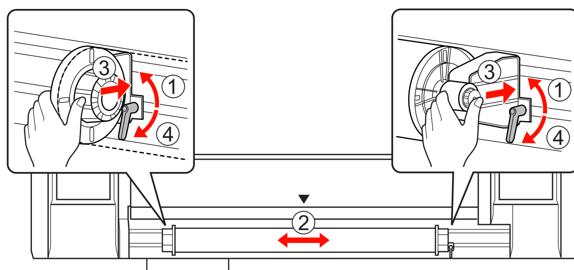
> **参考**
>
> ロール紙の種類に応じて、次のようにロール紙をセットします。
>
> • 外巻きタイプ
>
> 
>
> • 内巻きタイプ
>
> 

4 ロール紙をロール紙ホルダー（右）にセットして、固定レバーを締めます。



5 左右両側のロール紙ホルダーの固定レバーを緩め、ロール紙の位置を中央（▼ マークは中央を示します）に合わせます。その後、ロール紙ホルダーを押し付けながらレバーを締めます。

> **参考**
>
> ロール紙ホルダーを押し付けずにレバーを締めると、ロール紙の重みで完全にロックできないことがあります。

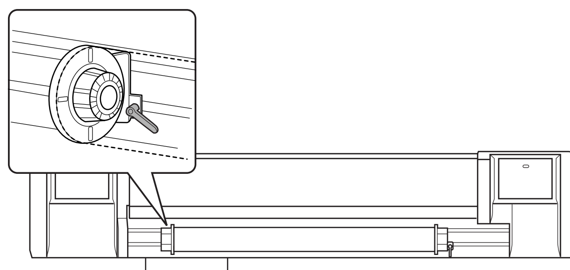


ロール用紙ホルダーを固定するときの注意事項

使用状況によって、次のような問題が発生することがあります。

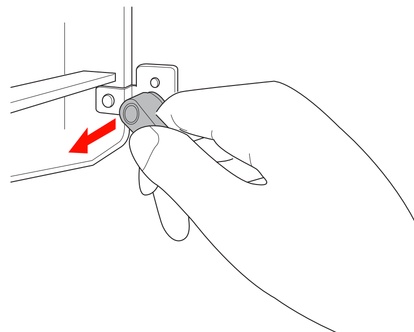
問題 1：

ロール紙ホルダーが固定されていますが、固定レバーが完全に下向きになっていません。左側のロール紙ホルダーが完全に下向きになっていない場合は、固定レバーがロール紙に干渉して、ロール紙の動作の妨げとなる可能性があります。

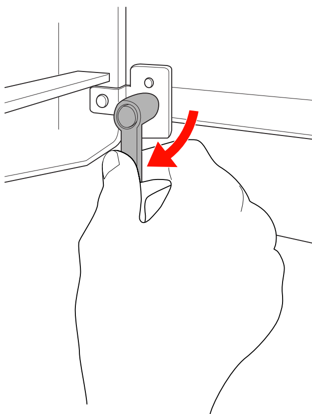


この問題を解決するには、次の手順を実行してください。

1 固定レバーを引き上げます。

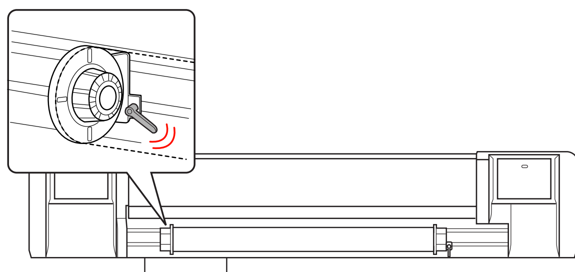


2 固定レバーを引き上げたまま、レバーが下向きになるまで時計回りに回します。
レバーを離すと、レバーが固定されます。



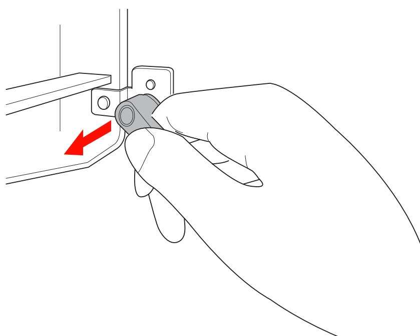
問題 2：

ロール紙ホルダーが完全に固定されていません。固定レバーが緩んでいるため、レバーを時計回りに回しても固定できません。

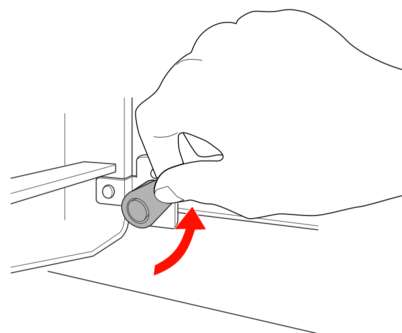


この問題を解決するには、次の手順を実行してください。

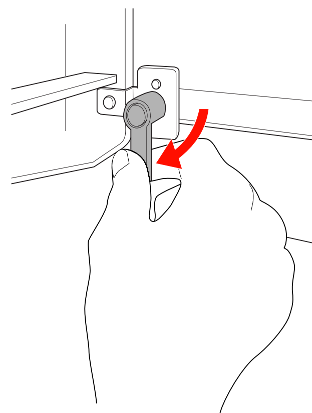
1 固定レバーを引き上げます。



2 固定レバーを引き上げたまま、しっかりと手応えがあるまでレバーを反時計回りに回します。
レバーを離すと、レバーが固定されます。



3 固定レバーが完全に下向きになるまで回します。

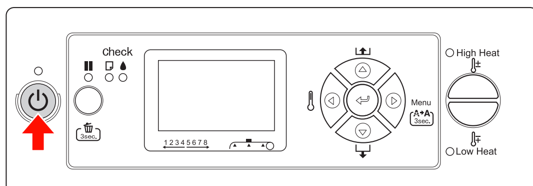


レバーが固定されるまで手順 1～3 を繰り返します。

ロール紙のセット

ここでは、ロール紙をセットする方法について説明します。

1 本製品の電源を入れます。

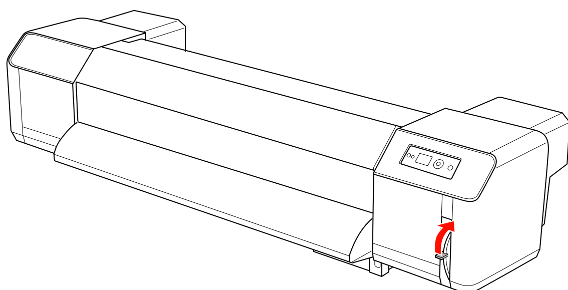


!重要

初期動作中は用紙押さえレバーを動かさないでください。プリントヘッドが加圧ローラーに接触し、誤作動の原因となることがあります。

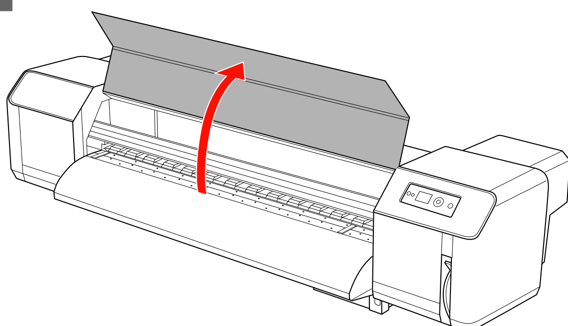
操作パネルに［用紙なし 用紙をセットしてください］と表示されます。

2 電源ランプが点滅していないことを確認して、用紙押さえレバーを上げます。



操作パネルに［用紙レバー解除］と表示されます。

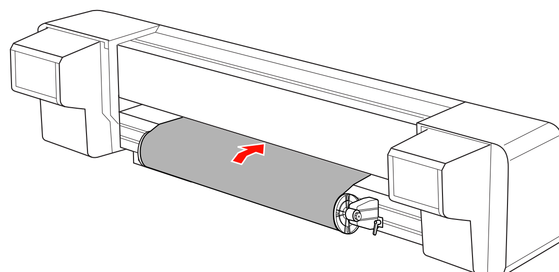
3 前面カバーを開けます。



4 ロール紙を給紙口にセットします。

参考

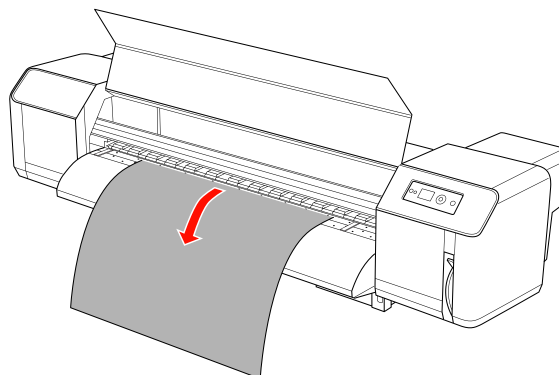
ロール紙の先端がしっかりと巻かれていないときは、巻き直してからセットしてください。



5 前面カバー内側にある正面給紙口からロール紙を約 **1 m** 引き出します。

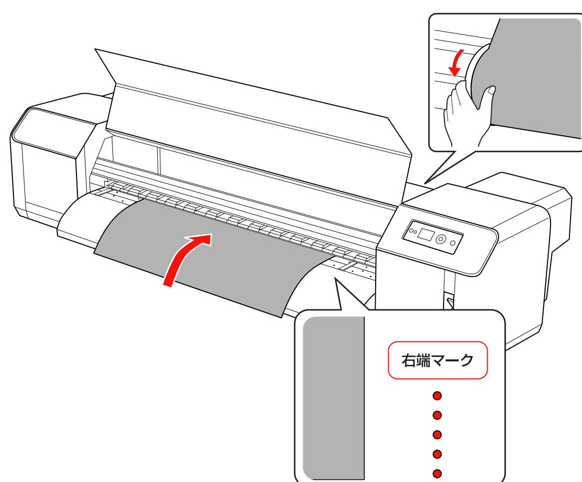
参考

新しいロール紙をセットする際、用紙の先端がまっすぐにカットされていないときはロール紙をカットします。
「ロール紙のカット」42 ページ

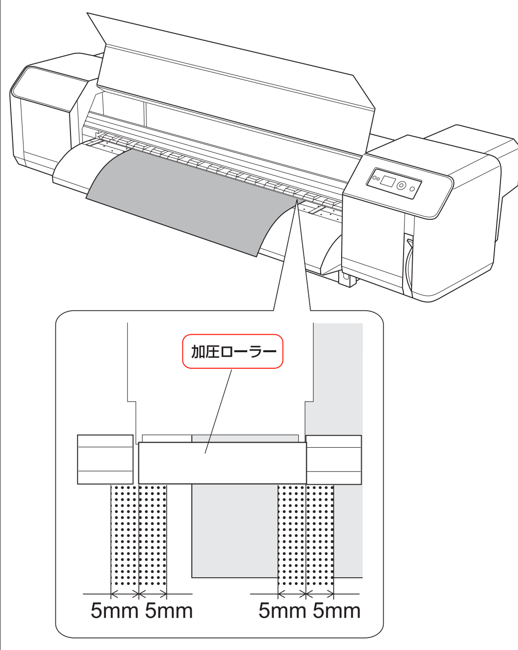


6 用紙がたるんだり、斜めに給紙されないように、用紙の先端を持ったまま、ロール紙ホルダーのフランジを回してロール紙を少し巻き取ります。

> **！重要**
>
> - ロール紙を巻き直す際、途中で手を放すと、ロール紙が給紙口から抜けて製品の背面側に落ちることがあります。
> - ロール紙の右端が、右端マークより右に出ていないことを確認してください。超えると、印刷結果に影響が出ることがあります。



> **！重要**
>
> 加圧ローラーの両端付近（図の⁞⁞⁞の範囲）に、用紙の端がかかっていないか確認してください。⁞⁞⁞の範囲に用紙の端がかかっていると、印刷中に用紙がずれたり、しわになったりすることがあります。

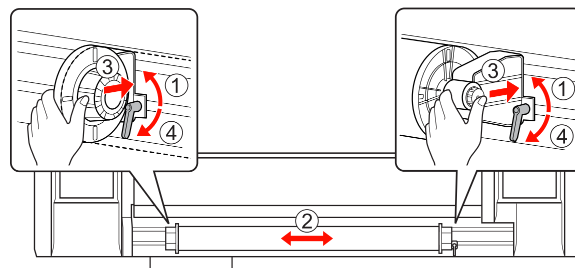


7 ロール用紙の端が加圧ローラーの端より **5 mm** 以上離れていない場合、次の手順に従い、ロール紙の位置を調整します。

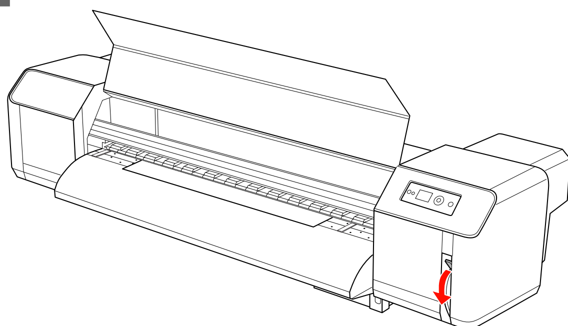
1) 左右両側のロール紙ホルダーの固定レバーを緩めて、ロール紙を左右に動かします。

2) ロール紙を動かしたら、左右両側のロール紙ホルダーの固定レバーで固定します。

> **参考**
>
> ロール紙ホルダーをプリンター側に押して固定します。

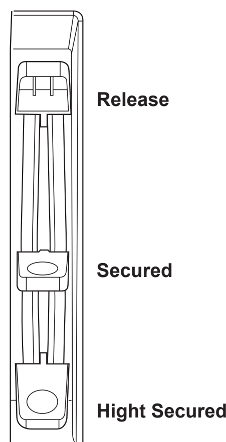


8 用紙押さえレバーを押し下げます。

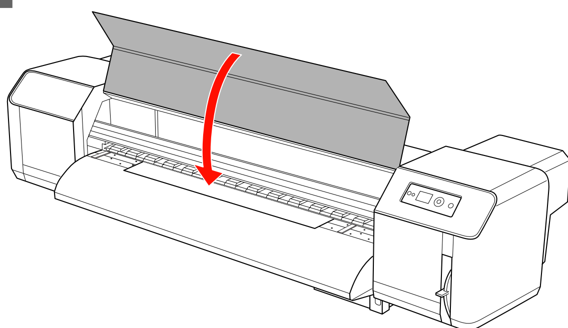


参考

用紙押さえレバーの固定位置は 2 箇所あります。通常はレバーを Secured に合わせます。用紙にかける圧力を上げる場合、レバーを High Secured に合わせます。



9 前面カバーを閉じます。



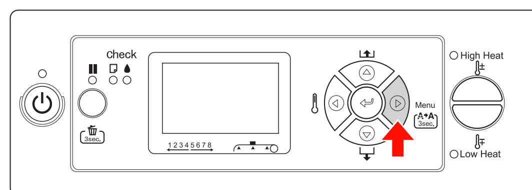
用紙種類の設定

ここでは、用紙種類を設定する方法について説明します。

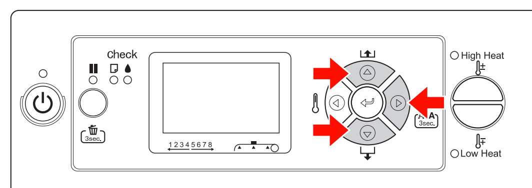
参考

［用紙設定］メニューでユーザ用紙設定をしていないときは、以下を参照してユーザー用紙設定をしてください。
☞「ユーザー用紙設定の設定」27 ページ

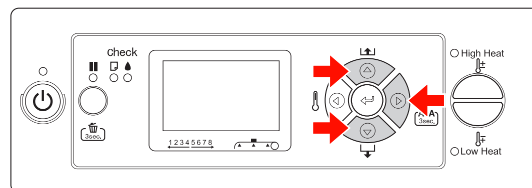
1 ▷ボタンを押してメニューモードを開始します。



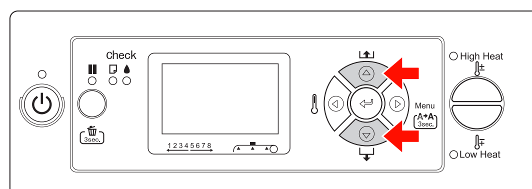
2 △/▽ボタンを押し、［用紙設定］を表示して、▷ボタンを押します。



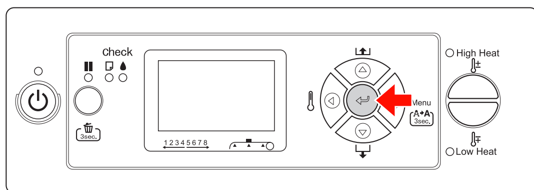
3 △/▽ボタンを押し、［用紙種類選択］を選択して、▷ボタンを押します。



4 △/▽ボタンを押して、用紙番号を選択します。



5 ⏎ボタンを押します。



6 ⏸ボタンを押して、メニューモードを終了します。

以上で、データを印刷できるようになりました。

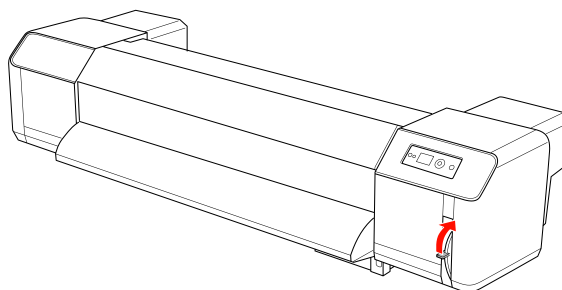
ロール紙の交換

ここでは、ロール紙を交換する時期およびその方法について説明します。
ロール紙は、次の場合に交換します。

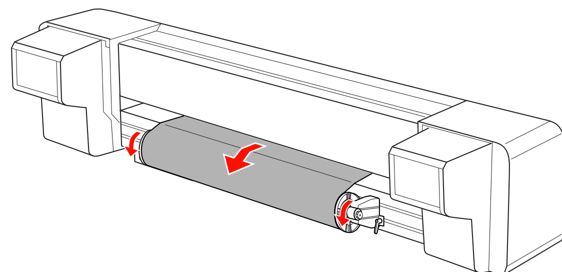
- 本製品にセットされているロール紙がなくなったとき
- ロール紙の用紙種類を変更するとき

1 本製品の電源が入っている場合、印刷などの操作が実行中でないことを確認します。

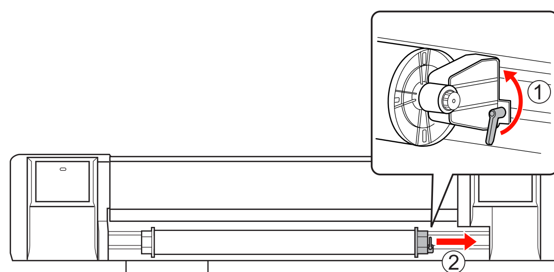
2 電源ランプが点滅していないことを確認して、用紙押さえレバーを上げます。



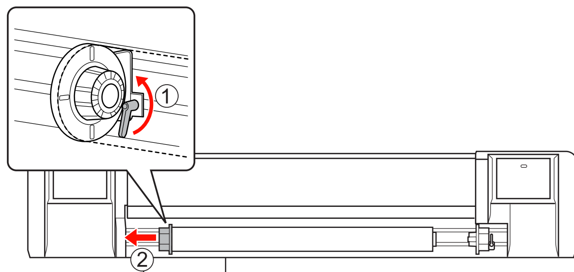
3 ロール紙ホルダーのフランジを回して、ロール紙を巻き取ります。



4 右側のロール紙ホルダーの固定レバーを緩めて、取り外します。



5 手順 4 と同様に、左側のロール紙ホルダーからロール紙を外します。



6 別のロール紙をセットする場合、以下を参照してください。
「ロール紙の取り扱い方法」32 ページ

使用しないロール紙の保管方法については、以下を参照してください。
「用紙取り扱い上のご注意」6 ページ

用紙

ここでは、本製品で使用できる用紙の詳細について説明します。

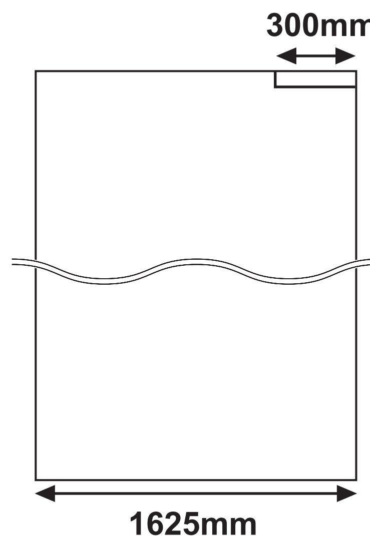
用紙種類

用紙の種類および品質は、印刷結果に大きく影響します。用途に合った適切な用紙を使用してください。また、使用の際の注意事項はその用紙の説明書をご覧になるか、メーカーに詳細をお問い合わせください。
用紙を大量に購入する際は、事前にその用紙に印刷したときの仕上がり具合を確認しておくことをお勧めします。

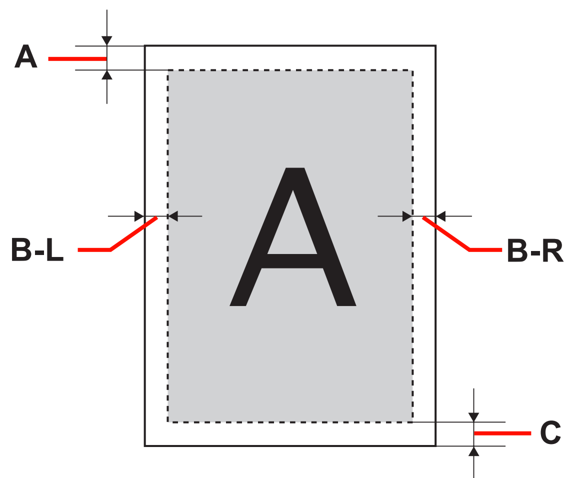
用紙サイズ/印刷可能領域

サポートされている用紙サイズおよび用紙厚について説明します。

用紙幅	300〜1625 mm
用紙厚	最小 0.3 mm（ヘッド高さ調整レバーを下げた場合） 最大 1.3 mm（ヘッド高さ調整レバーを上げた場合）



本製品の印刷可能領域について説明します。



A	最少 5 mm
B-L	5～25 mm
B-R	5～25 mm
C	最少 5 mm

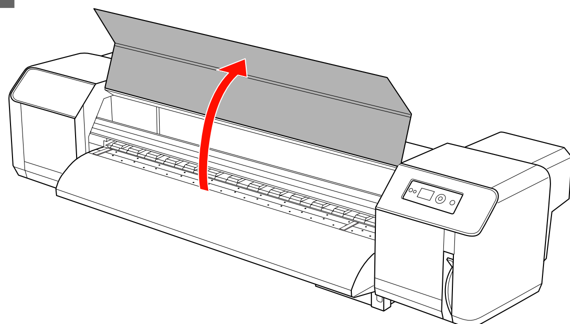
ヘッド高さ調整

高速で印刷したり、湾曲した用紙を使用したりすると、プリントヘッドがこすれることがあります。その場合は、ヘッド高さを調整することにより、防げることがあります。
ヘッド高さを変えるには、次の手順を実行します。

!重要

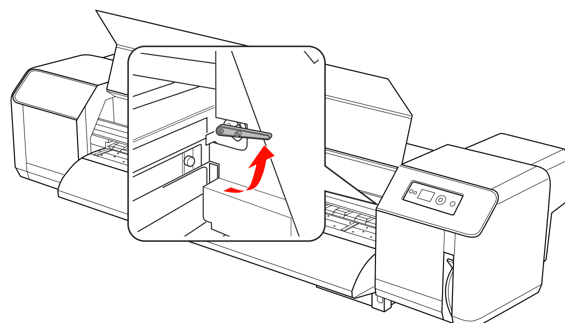
- ヘッド高さ調整レバーが上がっている場合、印刷品質が落ちることがあります。
- 印刷中は前面カバーを開けたり、ヘッド高さを変えたりしないでください。印刷中にヘッド高さを変えると、プリントヘッドの位置が変わり、印刷品質が落ちることがあります。

1 前面カバーを開けます。

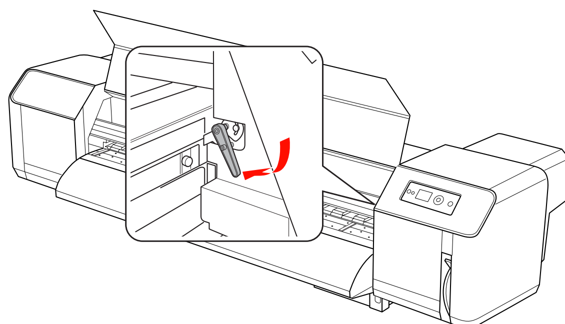


2 ヘッド高さ調整レバー（青）を使用して、ヘッド高さを変更します。

高：

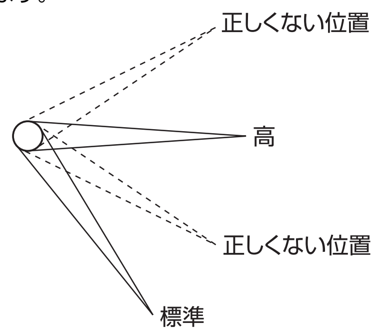


標準：



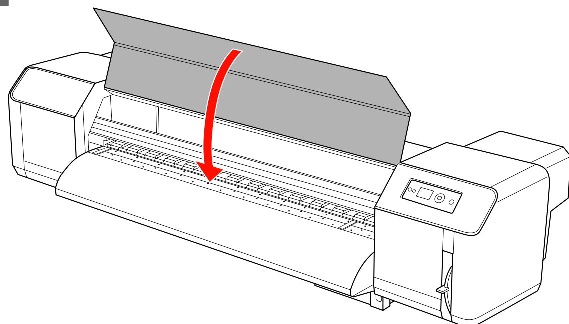
!重要

- ヘッド高さ調整レバーが、正しい位置にセットされていることを確認してください。図に示すように、レバーが正しくない位置にセットされることがあります。



- 「高」の位置より上にヘッド高さ調整レバーを上げないでください。高く上げすぎると本製品が損傷することがあります。

3 前面カバーを閉めます。



用紙押さえ板の使い方

使用状態により、用紙の先端が反り、プリントヘッド表面に当たって用紙が傷つくことがあります。これを防ぐため、用紙が反らないように用紙押さえ板を使用します。用紙押さえ板を使用するときは、次の手順を実行します。

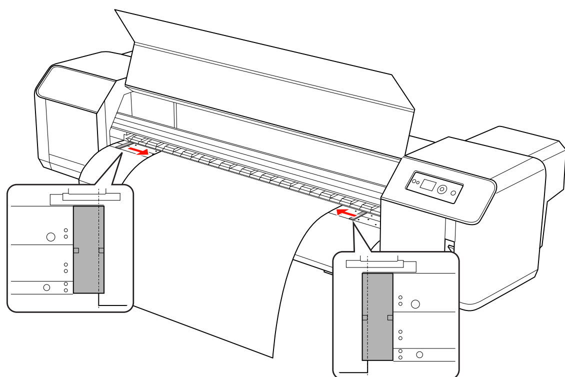
1 操作パネルの［プリンタ設定］メニューで［サイドマージン］を表示します。

2 印刷時の余白（サイドマージン）を **10 mm** に設定します。

3 ロール紙をセットします。

4 用紙押さえ板をプラテンの両側からスライドさせセットします。

> **重要**
>
> 用紙厚が 400 µm（0.4 mm）を超える用紙に用紙押さえ板を使用しないでください。用紙押さえ板がプリントヘッドの動作を妨げることがあります。

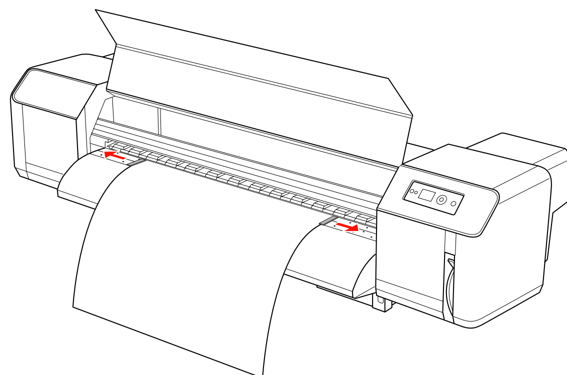


5 用紙押さえ板をセットしたら、用紙押さえ板が用紙を押さえ付けすぎて給紙の妨げにならないか、確認してください。

> **重要**
>
> 用紙押さえ板を使用しているときに用紙が詰まると、用紙押さえ板が変形することがあります。用紙押さえ板が変形した場合、本製品の使用を停止してください。詰まった用紙は無理に引き抜かないでください。用紙押さえ板が変形した状態で本製品の使用を続けると、グリッドローラーまたはプリントヘッドが損傷することがあります。販売店またはエプソンサービスコールセンターにお問い合わせください。

> **参考**
>
> 用紙押さえ板をセットしても改善されないときは、用紙押さえ板の使用を止めてください。

6 使用しないときは、用紙押さえ板を初めにセットされていた位置に戻します。



用紙の排紙

ここでは、印刷終了後に用紙を排紙する方法について説明します。

ロール紙のカット

印刷が終了したらロール紙をカットします。

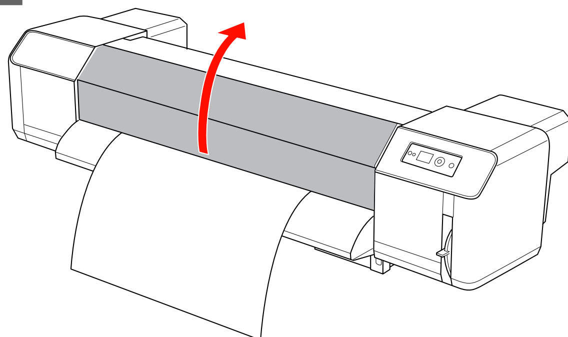
> ⚠注意
> 印刷終了時は用紙ガイド（前）に触れないでください。
> 高温になっているため、火傷のおそれがあります。

1 印刷などの操作が実行中でなく、操作パネルに「印刷可能」と表示されていることを確認します。

2 △/▽ボタンを押して、カット位置を調整します。

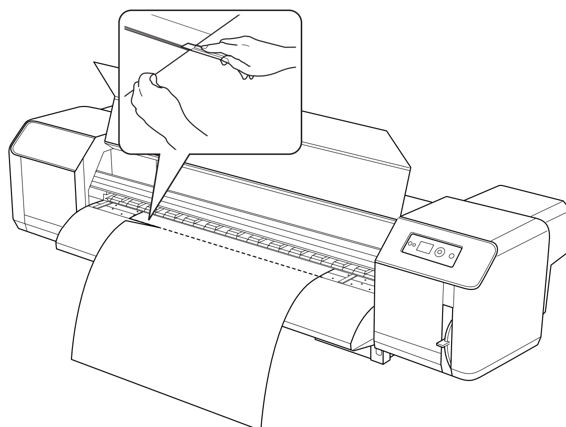
> 参考
> ［自動巻き取り装置］を［ON］に設定にしていると、△ボタンを押してロール紙を逆方向に紙送りすることはできません。

3 前面カバーを開けます。



4 カッターの刃を用紙ガイドの溝に合わせて、ロール紙をカットします。

> ⚠注意
> 用紙を切る際は、カッターなどの刃物で手や指を切らないように注意してください。

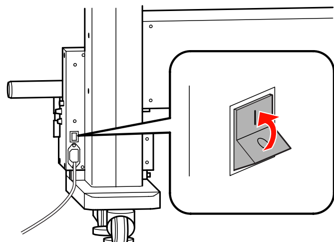


> 参考
> 新しいロール紙をセットする際、用紙の先端がまっすぐにカットされていないときはロール紙をカットしてください。

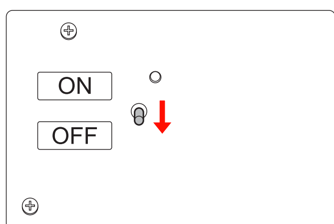
自動巻き取りユニットの使い方

自動巻き取りユニットを使用すると、用紙が床の上に排紙されないように、印刷用紙を巻き取ることができます。

1 自動巻き取りユニットの電源を入れます。



2 切り替えスイッチが［**OFF**］になっていることを確認します。

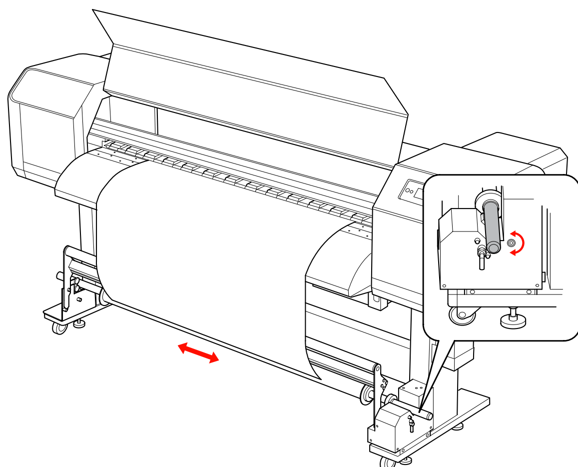


3 ロール紙をセットします。

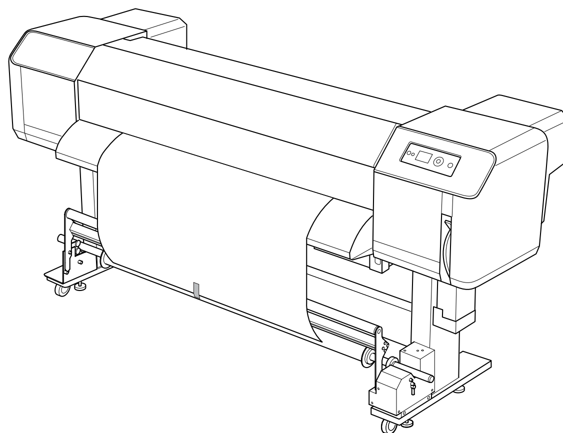
☞「ロール紙のセット」35 ページ

先端が巻き取りローラーに届く位置まで、▽ボタンを押します。

4 水平位置調整ネジを使用し巻き取りローラーの位置を調整して、ロール紙が巻き取りローラーの中央に位置するようにします。

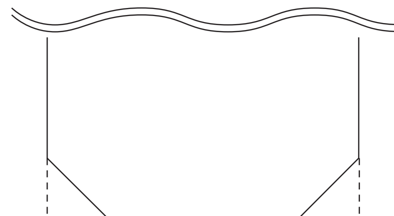


5 ロール紙が緩衝ローラー上を通ることを確認し、ロール紙の先端を巻き取りローラーの中心に貼り付けます。



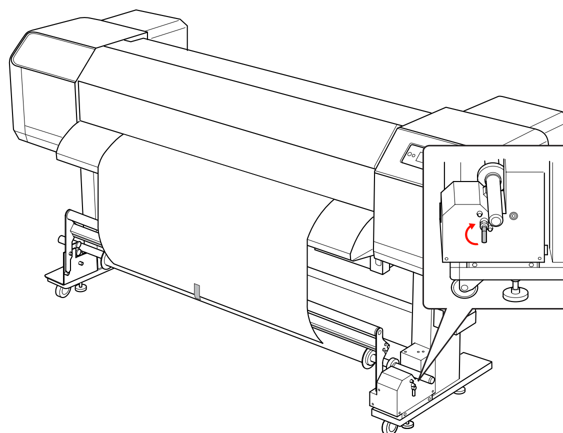
参考

自動巻き取りユニットを使用しているときに「用紙なし」エラーまたは「斜め給紙されました」エラーが発生した場合、ロール紙がまっすぐ給紙されていない可能性があります。この問題を回避するには、ロール紙を巻き取りローラーにセットするときに前面の両先端をカットして揃えます。

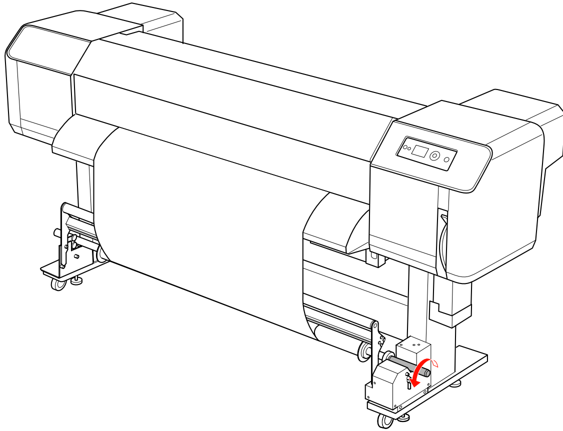


6 巻き取りローラーのリリースレバーを上げます。

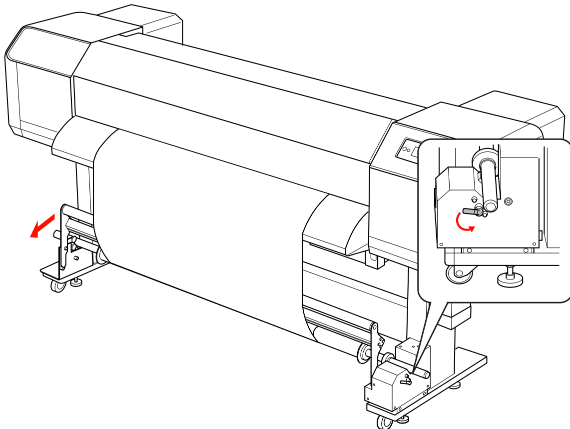
巻き取りローラーが駆動部から離れます。



7 巻き取りローラーを手で回して、巻き取りリールの芯にロール紙を一回転半巻き取ります。



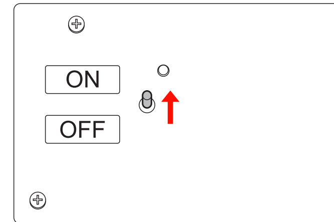
8 巻き取りローラーのリリースレバーを戻します。巻き取りローラーが元の位置に戻ります。次に、緩衝ローラーを前方に下げます。



!重要

緩衝ローラーを前方に下げないと自動巻き取りユニットは機能しません。

9 切り替えスイッチを［**ON**］にします。



10 操作パネルのメニューモードで、［自動巻き取り装置］が［**ON**］になっていることを確認します。

☞「プリンタ設定」18 ページ

11 印刷ジョブをプリンターに送信します。

印刷が始まり、自動巻き取りユニットによりロール紙が巻き取られます。

印刷の調整

ギャップ調整

プリントヘッドのズレによる印刷品質の低下を防ぐには、データ印刷を開始する前にギャップ調整を行います。ギャップ調整は各印刷モードで行う必要があります。
ギャップ調整は、次のどちらかを使用して実行します。

- MAXART リモートパネル
- プリンターの操作パネル

通常、MAXART リモートパネルを使用してギャップ調整を実行します。コンピューターまたはソフトウェアがない場合、プリンターの操作パネルを使用します。

> **参考**
> プリンターの用紙幅に合わせてプリントヘッドを調整します。実際に印刷に使用する用紙の幅と同じ幅の用紙を使用してください。

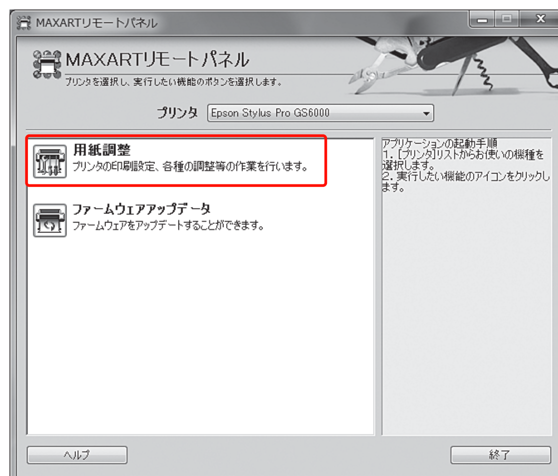
MAXART リモートパネルを使用したプリントヘッドの調整

1 ロール紙がプリンターにセットされていることを確認します。

2 ヘッド高さ調整レバーの位置を確認します。ギャップ調整の結果は、ヘッド高さ調整レバーの位置により異なります。

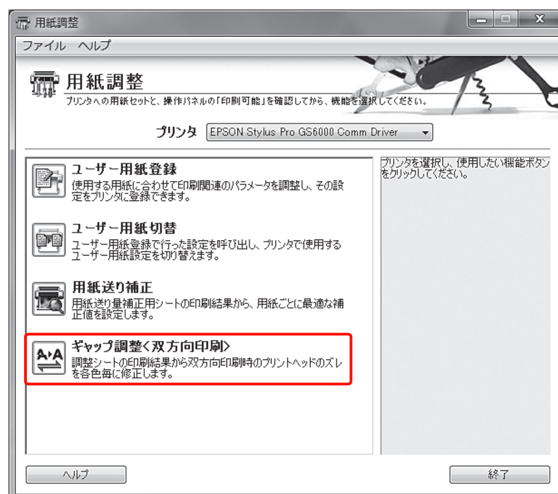
☞「ヘッド高さ調整」40 ページ

3 MAXART リモートパネルメイン画面の［用紙調整］を選択します。



4 ［ギャップ調整<双方向印刷>］をクリックします。

以降は、画面の表示に従ってください。詳細については、MAXART リモートパネルオンラインヘルプを参照してください。



操作パネルを使用したプリントヘッドの調整

1 本製品の電源を入れて、ロール紙をセットします。

2 ヘッド高さ調整レバーの位置を確認します。ギャップ調整の結果は、ヘッド高さ調整レバーの位置により異なります。

☞「ヘッド高さ調整」40 ページ

3 **印刷モードを選択します。**

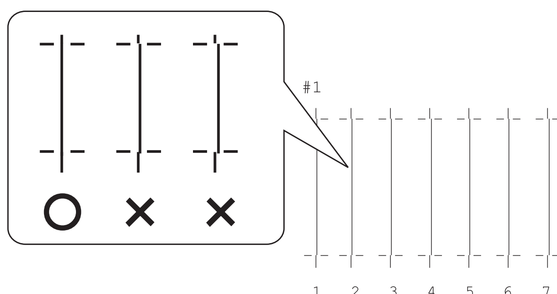
1. ▷ボタンを押してメニューモードを開始します。
2. △/▽ボタンを押し、[用紙設定] を表示して、▷ボタンを押します。
3. △/▽ボタンを押し、[用紙設定] を表示して、▷ボタンを押します。
4. △/▽ボタンを押し、用紙番号を選択して、▷ボタンを押します。
5. △/▽ボタンを押し、[印刷モード] を表示して、▷ボタンを押します。
6. △/▽ボタンを押し、印刷モードを選択して、↵ボタンを押します。

4 **操作パネルに [ギャップ調整] を表示させます。**

1. ◁ボタンを押します。
2. △/▽ボタンを押し、[ギャップ調整] を表示して、▷ボタンを押します。
3. △/▽ボタンを押し、[BI-D 全部] を選択して、↵ボタンを押します。

5 **↵ボタンを押して、調整のための確認パターンを印刷します。**

6 **印刷された調整パターンで最もズレのないパターンを探して、設定番号を確認します。**



7 **操作パネルに [BI-D #1] が表示されたら、△/▽ボタンを押し、番号を選択して、↵ボタンを押します。**

同じ手順で、#2 と#3 の番号を設定します。

8 **⏸ボタンを押して、[印刷可能] 状態に戻ります。**

用紙送り補正

ここでは、用紙送りを調整する方法について説明します。用紙送りの長さは用紙種類により異なります。印刷されたイメージが重なる場合、またはイメージの上に白線が印刷される場合、用紙送りの値を調整します。

用紙送りを調整する方法

1 **使用する用紙種類を選択します。**

1. ▷ボタンを押してメニューモードを開始します。
2. △/▽ボタンを押して、[用紙設定] を表示して、▷ボタンを押します。
3. △/▽ボタンを押して、[用紙設定] を表示して、▷ボタンを押します。
4. △/▽ボタンを押し、用紙種類を選択して、▷ボタンを押します。

2 **印刷モードを選択します。**

1. △/▽ボタンを押して、[印刷モード] を選択して、▷ボタンを押します。
2. △/▽ボタンを押して、用紙に最適な設定を選択します。
3. ↵ボタンを押します。
4. ◁ボタンを押して直前のメニューに戻ります。

3 **[M/W 印字調整] を選択します。**

1. △/▽ボタンを押して、[M/W 印字調整] を選択して、▷ボタンを押します。
2. △/▽ボタンを押して、最適な設定を選択します。
3. ↵ボタンを押します。
4. ◁ボタンを押して直前のメニューに戻ります。

4 初期調整印刷を実行します。

> 参考
>
> 用紙送りの長さを増やすと、用紙送り補正の精度が向上しますが、用紙が消費されます。

1. △/▽ボタンを押し、[用紙送り補正] を表示して、▷ボタンを押します。
2. △/▽ボタンを押し、[送り長さ調整] を選択して、▷ボタンを押します。
3. △/▽ボタンを押して、[100mm]、[250mm] または [500mm] から用紙送り長さを選択します。次に、▷ボタンを押します。
4. ⏎ボタンを押して初期調整を印刷します。



初期調整を印刷したら、用紙をカットします。

5 初期調整印刷の右側か左側のどちらかで、2 つのプラス記号の距離を定規で測ります。

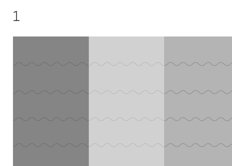
6 初期調整値を設定します。

1. △/▽ボタンを押して、手順 5 で測定した値を選択します。
2. ⏎ボタンを押して初期調整値を保存します。

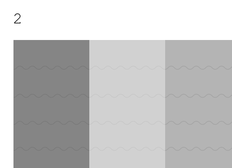
7 サンプルパターンを印刷します。

1. △/▽ボタンを押し、[サンプルパターン印刷] を選択して、▷ボタンを押します。
2. ⏎ボタンを押してサンプルパターンを印刷します。

1



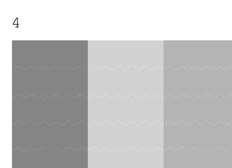
2



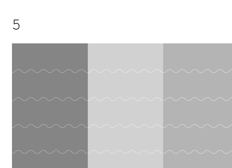
3



4

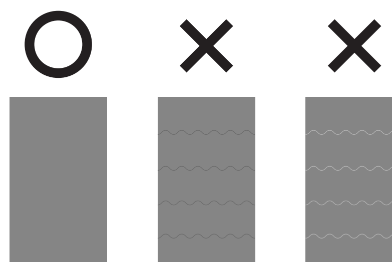


5



サンプルパターンを印刷したら、用紙をカットします。

8 以下の図を参照して、印刷結果を確認します。



9 **手順 7 の印刷結果を見て、適切な調整値を選択します。**

1. △/▽ボタンを押して値を選択します。
2. ⏎ボタンを押して適切な調整値を保存します。

10 **⏸ボタンを押して、［印刷可能］状態に戻ります。**

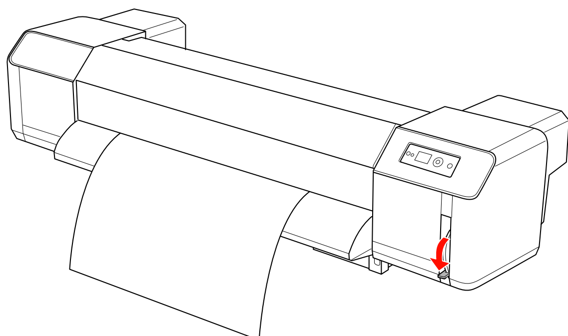
用紙をしっかり固定する方法

前の項の説明に従い用紙送りを調整しても印刷品質が改善されない場合、次の手順を実行してください。

1 **ロール紙をプリンターにセットします。**

☞「ロール紙のセット」35 ページ

2 **用紙押さえレバーを［High Secured］位置まで下げます。**



3 **用紙送り値を再び調整します。**

☞「用紙送りを調整する方法」46 ページ

消耗品とオプション

消耗品

本製品で使用できる消耗品は以下の通りです（2010 年 9 月現在）。

インクカートリッジ

インクの色	製品コード
ブラック	ICBK68
シアン	ICC68
マゼンタ	ICM68
イエロー	ICY68
ライトシアン	ICLC68
ライトマゼンタ	ICLM68
グリーン	ICGR68
オレンジ	ICOR68

本製品は、純正インクカートリッジの使用を前提に調整されています。純正カートリッジ以外を使用すると、印刷がかすれたり、インク残量が正常に検出できなくなることがあります。
インクカートリッジの交換については、以下を参照してください。
☞「インクカートリッジの交換」53 ページ

クリーニングカートリッジ

名前	製品コード
クリーニングカートリッジ	ICGCLL

クリーニングカートリッジの使い方については、以下を参照してください。
☞「ヘッド洗浄」62 ページ

オプション

Carrying bar（キャリングバー）

名前	製品コード
Carrying bar	C12C890541

☞『セットアップガイド』（冊子）

Maintenance kit（メンテナンスキット）

名前	製品コード
Maintenance kit	C12C890611

メンテナンスキットの詳細については、以下を参照してください。
☞「メンテナンスキット」50 ページ

Ink cleaner（インククリーナー）

名前	製品コード
Ink cleaner	C12C890621

インククリーナーの詳細については、以下を参照してください。
☞「Ink Cleaner（インククリーナー/オプション）」51 ページ

メンテナンスおよび移動または運送

本製品を設置する場所

本製品の設置について

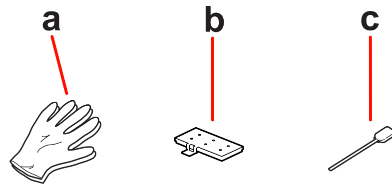
本製品は以下の条件を満たす場所に設置してください。

- 本製品の質量（スタンドと自動巻き取りユニットを含めて約 210 kg）に十分耐えられる、水平で安定した場所に設置してください。
- 本製品の電気関係仕様を満たすコンセントだけを使用してください。
- 操作、メンテナンス、換気に支障がないよう、十分なスペースを確保してください。
  『セットアップガイド』（冊子）
- 本製品は、温度 20～32ºC、湿度 40～60%の環境で使用してください。

ただし、上記の条件を満たしていても使用する用紙の環境条件を満たしていないと、正しく印刷できないことがあります。必ず用紙の条件も満たした場所で使用してください。詳細については、用紙の取り扱い説明書を参照してください。乾燥、直射日光、熱源を避け、適切な湿度を保ってください。

メンテナンスキット

キット内容の説明



a. 手袋

本製品のメンテナンス時に装着する手袋です。

b. フラッシング用吸収材

交換用のフラッシング用吸収材です。

「フラッシング用吸収材の交換」55 ページ

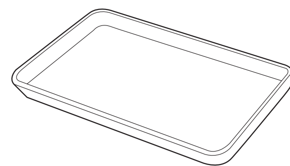
c. クリーニング棒

クリーニング棒は、クリーニングワイパーまたはプリントヘッド周辺を清掃するときに使用します。

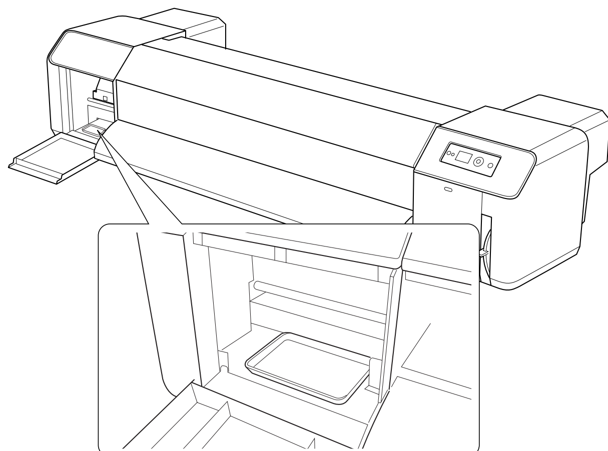
「クリーニングワイパーの清掃」57 ページ
「プリントヘッドの清掃」58 ページ

金属トレイ

本製品をメンテナンスする場合、本製品に汚れが付着しないように、使用済みのフラッシング用吸収材、クリーニング棒またはワイパーは金属トレイに置いてください。



金属トレイは、使用しない場合、本製品左側のメンテナンスエリアの空スペースで保管してください。



Ink Cleaner（インククリーナー/オプション）

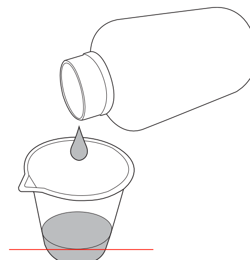
インククリーナーは、プリントヘッドやクリーニングワイパーに付着したインクが固まり、乾燥したクリーニング棒で取り除くことができなくなった場合に使用します。
このような状況は、本書で説明されているクリーニング手順に従わない場合、または定期的にクリーニングせずに本製品を長期間使用しない場合に発生します。

> ⚠警告
> インククリーナーが容器からこぼれたときは、熱源、火花、炎から離し、布でふき取ってください。
> インククリーナーが付着した布は廃却するまで水につけておいてください。

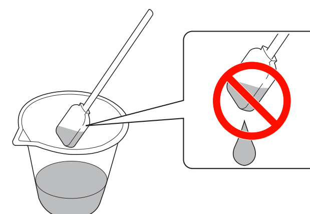
> ⚠注意
> - インククリーナーは、子供の手の届かない場所に保管してください。
> - インククリーナーを取り扱うときは、皮膚や衣服へ付着したり、目に入ったり、飲み込んだりしないように注意してください。また、蒸気を吸い込まないようにしてください。
>   皮膚に付着したときは、多量の石けん水で洗い流してください。皮膚に刺激を感じたり変化があるときは、医師の診断を受けてください。
>   目に入ったときはすぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。異常がある場合は、医師の診断を受けてください。
>   誤って飲み込んだときは、吐き出さずに、できるだけ早く医師の診断を受けてください。
>   蒸気を吸い込んだときは、空気のきれいな場所に移動してください。めまいや吐き気を感じるときは、医師の診断を受けてください。呼吸が止まってしまったときは、直ちに人工呼吸を行い、救急医療を受けてください。
> - インククリーナーを使用して作業を行った後は、手洗いおよびうがいを十分にしてください。

使用方法

1. 手袋を装着して、プラスティック容器にインククリーナーを約 **10 ml** 注ぎます。



2. 次に、クリーニング棒にインククリーナーを染み込ませます。このとき、クリーニング棒からインククリーナーが垂れないに注意してください。



3. クリーニングワイパーまたはプリントヘッド周辺を清掃します。

☞「クリーニングワイパーの清掃」57 ページ
☞「プリントヘッドの清掃」58 ページ

> **!重要**
> - インククリーナーは、クリーニングワイパーまたはプリントヘッド周辺を清掃するときだけ使用してください。部品が傷つくため、他の部品にインククリーナーを使用しないでください。
> - 使用済みインククリーナーは、廃インクと同じ方法で廃棄してください。

廃インクの廃棄

廃液タンクに廃インクが半分以上溜まった場合、または操作パネルに［タンク空き容量なし］と表示された場合、廃インクを廃棄してください。

⚠ 警 告

- 廃インクを取り扱うときは、皮膚や衣服へ付着したり、目に入ったり、飲み込んだりしないように注意してください。また、蒸気を吸い込まないようにしてください。
  作業を行うときは、保護マスク、保護メガネ、手袋、長袖、長ズボンを着用してください。
- 廃インクが容器からこぼれたときは、熱源、火花、炎から離し、布でふき取ってください。
  インクが付着した布は廃却するまで水につけておいてください。

⚠ 注 意

- 廃インクは、子供の手の届かない場所に保管してください。
- 廃インクを取り扱うときは、皮膚や衣服へ付着したり、目に入ったり、飲み込んだりしないように注意してください。また、蒸気を吸い込まないようにしてください。
  皮膚に付着したときは、多量の石けん水で洗い流してください。皮膚に刺激を感じたり変化があるときは、医師の診断を受けてください。
  目に入ったときはすぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。異常がある場合は、医師の診断を受けてください。
  誤って飲み込んだときは、吐き出さずに、できるだけ早く医師の診断を受けてください。
  蒸気を吸い込んだときは、空気のきれいな場所に移動してください。めまいや吐き気を感じるときは、医師の診断を受けてください。呼吸が止まってしまったときは、直ちに人工呼吸を行い、救急医療を受けてください。
- 廃インク廃却を行った後は、手洗いおよびうがいを十分にしてください。

!重 要

プリンターの廃インクは産業廃棄物です。廃インクは、産業廃物の廃棄処理に関する法律および地方自治体の条例に従い正しく廃棄する必要があります。廃インクの廃棄処理は産業廃棄物処理業者に委託してください。委託時に廃インクデータシートを産業廃棄物処理業者に提出してください。廃インクデータシートは、エプソンのホームページ（http://www.epson.jp）からダウンロードできます。

1 **廃インクを入れる空の容器を用意します。**

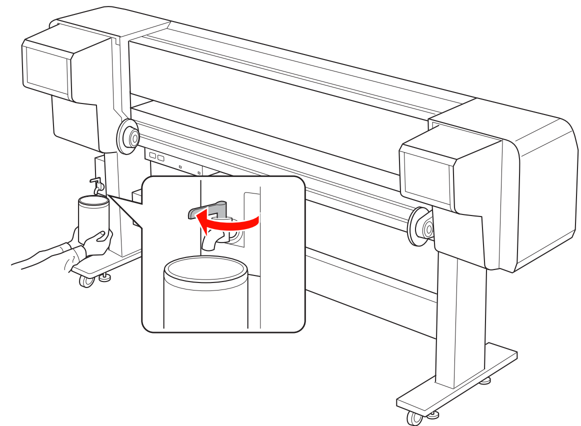
容器は PP または PE または PET でできているものを使用してください。

2 **廃液タンクの下の床に、廃インクから周囲を保護するためのシートなどを敷きます。**

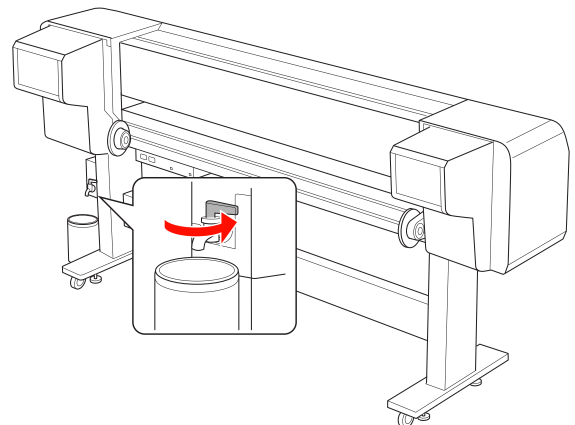
3 **蛇口を開き、廃インクを容器に移します。**

参考

廃インクを空の容器に移す際に、廃インクがはねることがありますので、容器を蛇口に近付けてください。



4 **廃インクを空の容器に移したら、蛇口をしっかりと閉めます。**



5 **蛇口の口を布などで拭き取ります。**

6 **廃インクは産業廃棄物として廃棄してください。**

インクカートリッジの交換

インクの交換が必要な場合/インクの残量が少なくなった場合

インクチェックランプの点滅は、インクが残り少ないことを示しています。インク残量が少なくなったら、できるだけ早くインクカートリッジを交換する必要があります。インクカートリッジの 1 つでもインクがなくなると印刷できなくなります。印刷中にインクカートリッジのインクがなくなった場合、新しいインクカートリッジと交換すると印刷を続行できます。

インクカートリッジの残量の確認

インクカートリッジのインク残量は、常に操作パネルに表示されます。

☞「ディスプレイ」12 ページ

インクの正確な残量は、［プリンタステータス］メニューでチェックできます。大量のデータを印刷する場合、インク残量をチェックしください。インク残量が少ないときは、新しいインクカートリッジを準備してください。

☞「メニューモードの使い方」13 ページ

☞「プリンタステータス」24 ページ

インクカートリッジについて

本製品では次のインクカートリッジを使用してください。

スロット番号	インクの色	製品コード
#1	オレンジ	ICOR68
#2	グリーン	ICGR68
#3	ライトマゼンタ	ICLM68
#4	ライトシアン	ICLC68
#5	ブラック	ICBK68
#6	イエロー	ICY68
#7	マゼンタ	ICM68
#8	シアン	ICC68

参考

間違ったカートリッジを装着できないように、保護システムを備えています。インクカートリッジをうまく差し込むことができない場合、カートリッジの種類が間違っている可能性があります。パッケージと製品コードを確認してください。

インクカートリッジの交換

⚠警 告

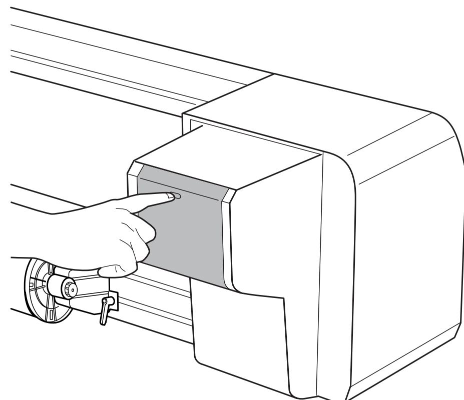
インクカートリッジを分解しないでください。
分解するとインクが目に入ったり皮膚に付着するおそれがあります。また、引火による火災のおそれがあります。

⚠注 意

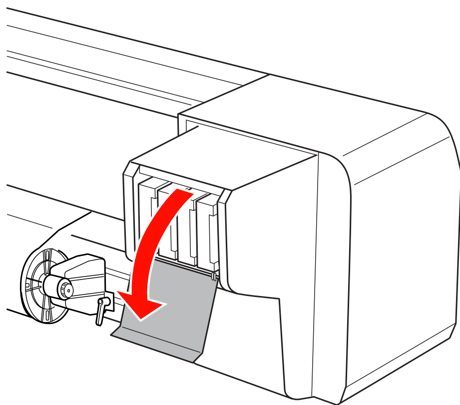
- インクカートリッジは強く振らないでください。
  強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れるおそれがあります。
- インクカートリッジは、子供の手の届かない場所に保管してください。
- インクを取り扱うときは、皮膚や衣服に付着したり、目に入ったり、飲み込んだりしないように注意してください。また、蒸気を吸い込まないようにしてください。
  皮膚に付着したときは、多量の石けん水で洗い流してください。皮膚に刺激を感じたり変化があるときは、医師の診断を受けてください。
  目に入ったときはすぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。異常がある場合は、医師の診断を受けてください。
  誤って飲み込んだときは、吐き出さずに、できるだけ早く医師の診断を受けてください。
  蒸気を吸い込んだときは、空気のきれいな場所に移動してください。めまいや吐き気を感じるときは、医師の診断を受けてください。呼吸が止まってしまったときは、直ちに人工呼吸を行い、救急医療を受けてください。

1 本製品の電源が入っていることを確認します。

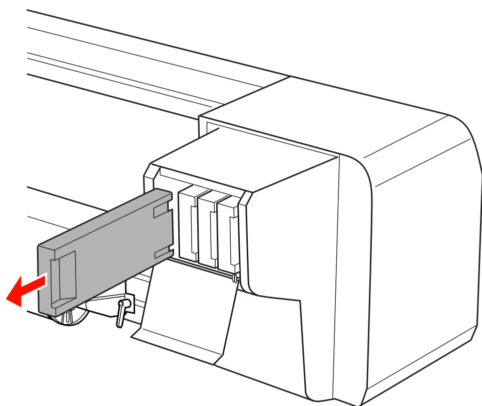
2 カートリッジカバーを押して開けます。



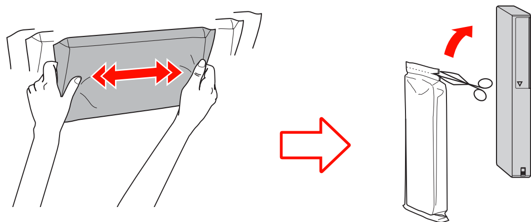
3 カートリッジカバーを手で完全に開きます。



4 インクカートリッジをスロットからゆっくりとまっすぐ引き抜きます。



5 交換用インクカートリッジの色を確認します。
装着前にインクカートリッジを十分に（約 5 秒間）振ります。
次に、パッケージから取り出します。

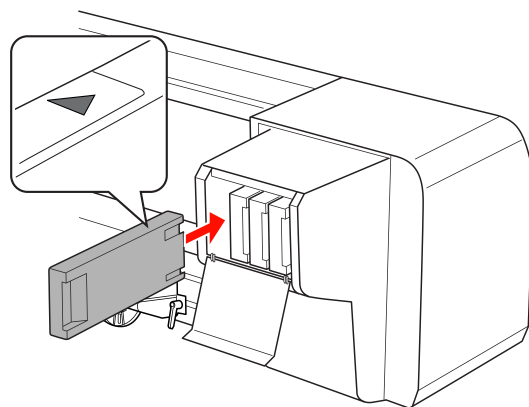


!重要

カートリッジ側面の緑色のチップには触らないでください。正常な動作・印刷ができなくなるおそれがあります。

6 インクカートリッジの矢印マークを上にし、矢印がプリンターの背面を指すように向けて、スロットにゆっくりと奥まで差し込みます。

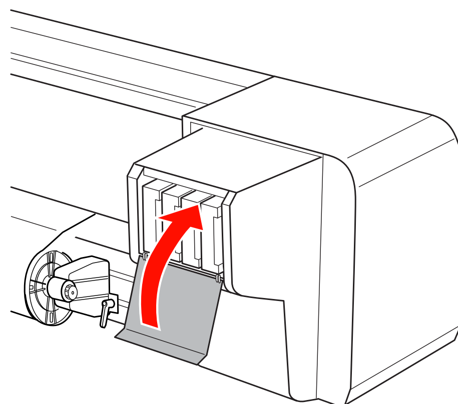
インクカートリッジの色とスロットのラベルの色が一致していることを確認します。



!重要

インクカートリッジは、全スロットにセットしてください。全スロットにセットしていないと印刷できません。

7 カートリッジカバーを閉めます。



使用済み消耗品の処分

以下のいずれかの方法で処分してください。

- 回収
  使用済みのインクカートリッジは、資源の有効活用と地球環境保全のため回収にご協力ください。
  ☞「インクカートリッジの回収」55 ページ
- 廃棄
  事業所など業務でお使いのときは、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。一般家庭でお使いのときは、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。

インクカートリッジの回収

エプソンは使用済み純正インクカートリッジの回収活動を通じ、地球環境保全と教育助成活動を推進しています。
回収サービスの詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。
http://www.epson.jp/recycle/

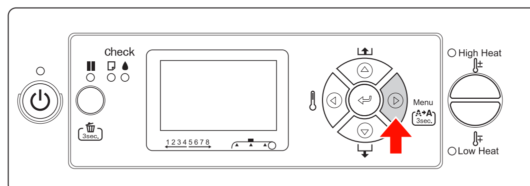
フラッシング用吸収材の交換

フラッシング用吸収材は、次の場合に交換します。

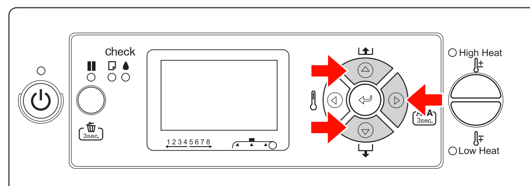
- フラッシング用吸収材が変形した場合
- 用紙がインクで汚れる場合
- 前回交換してから 1 年経過した場合

1 本製品の電源を入れます。

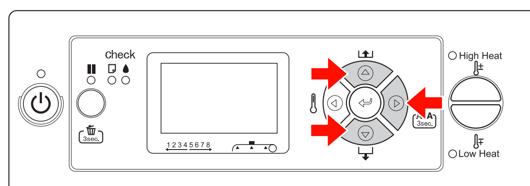
2 ▷ボタンを押してメニューモードを開始します。



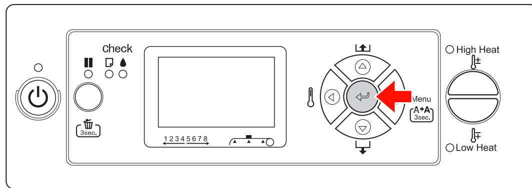
3 △/▽ボタンを押し、[メンテナンス] を表示して、▷ボタンを押します。



4 △/▽ボタンを押し、[CR メンテナンス] を表示して、▷ボタンを押します。

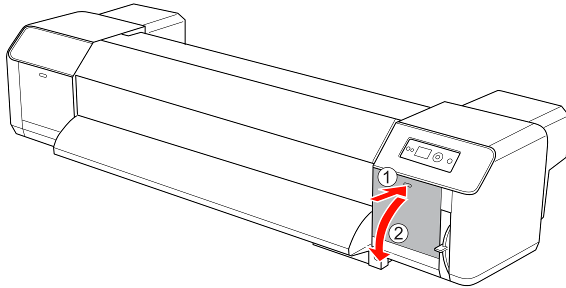


5 ⏎ボタンを押して、［CR メンテナンス］を開始します。

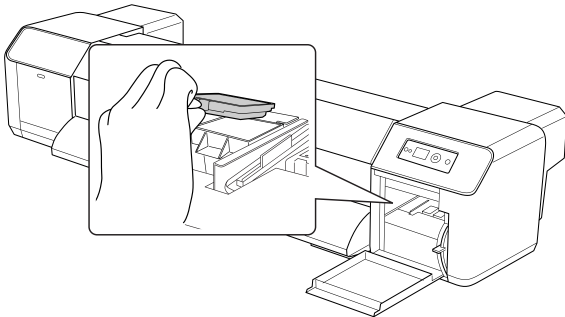


プリントヘッドが左に移動し、クリーニングワイパーが前に移動します。操作パネルに［メンテナンスカバーを開けてください］と表示されます。

6 本製品右側のメンテナンスカバーを開けます。



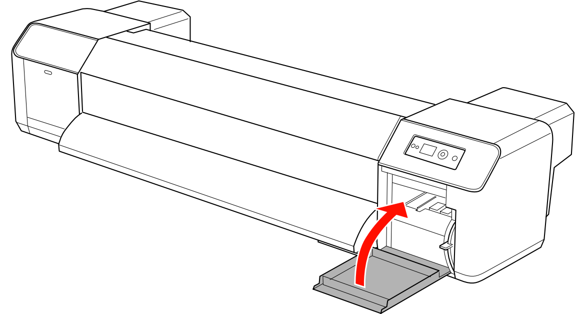
7 手袋を着用して、フラッシング用吸収材を外します。



> **！重 要**
>
> フラッシング用吸収材を交換するときに、廃インクがこぼれないように古い用紙を用意してください。廃インクがグリッドローラーにかかると、グリッドローラーの表面が損傷し、給紙機能に影響を及ぼします。

8 新しいフラッシング用吸収材を差し込みます。フラッシング用吸収材がしっかりと固定されるように取り付けます。

9 右側のメンテナンスカバーをロックされるまでしっかりと閉じます。



定期メンテナンス

クリーニングワイパーの清掃

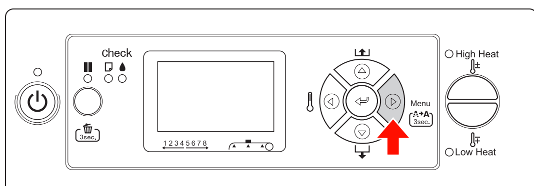
クリーニングワイパーは月に一度、またはヘッドクリーニング後でも印刷がかすれたり、隙間が空いたりするときに清掃してください。

参考

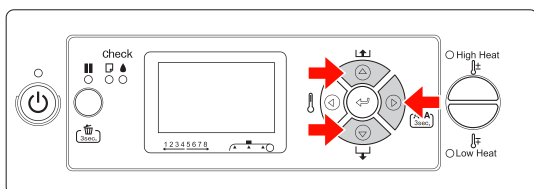
- クリーニングワイパーを清掃するときは、本製品付属のクリーニング棒を使用してください。
  ☞「メンテナンスキット」50 ページ
- クリーニングワイパーを清掃する際は、プリントヘッドキャップを外した状態で行うため、プリントヘッドが乾燥する前に清掃を完了する必要があります。ヘッドが乾燥しないように、15 分以内で清掃されることをお勧めします。

1 本製品の電源を入れます。

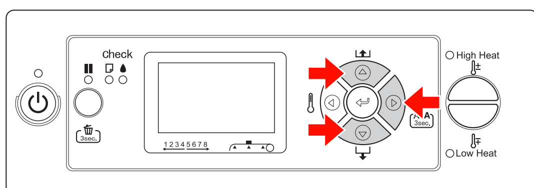
2 ▷ボタンを押してメニューモードを開始します。



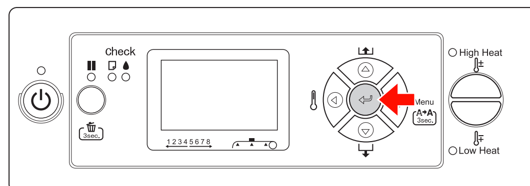
3 △/▽ボタンを押し、[メンテナンス］を表示して、▷ボタンを押します。



4 △/▽ボタンを押し、[CR メンテナンス］を表示して、▷ボタンを押します。

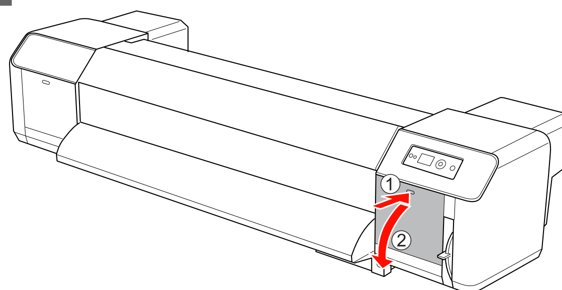


5 ⏎ボタンを押して、[CR メンテナンス］を開始します。



プリントヘッドが左に移動し、クリーニングワイパーが前に移動します。操作パネルに［メンテナンスカバーを開けてください］と表示されます。

6 本製品右側のメンテナンスカバーを開けます。



重要

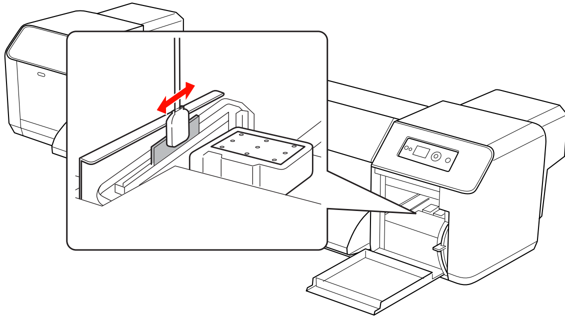
開いた状態のメンテナンスカバーには、物を置かないでください。カバーが外れることがあります。

7 クリーニング棒およびインククリーナーを使用して、クリーニングワイパーのインクやホコリを拭き取ります。

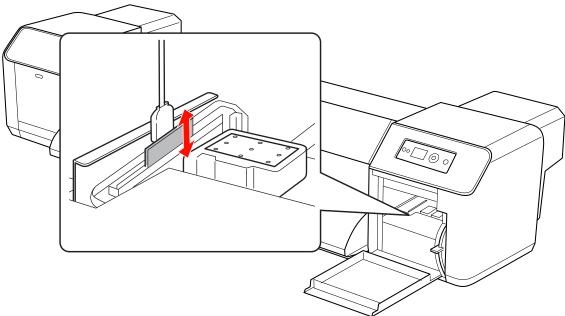
重要

- クリーニングワイパーおよびヘッドキャップユニットには触らないでください。手の油によりプリントヘッドを正しく清掃できないことがあります。
- クリーニング棒は水に浸さないでください。プリントヘッドが損傷することがあります。
- 汚れが付くため、使用済みのクリーニング棒をプリンターのカバーに置かないでください。
- クリーニング棒は再利用しないでください。クリーニング棒に付着したホコリにより、プリントヘッドが損傷することがあります。

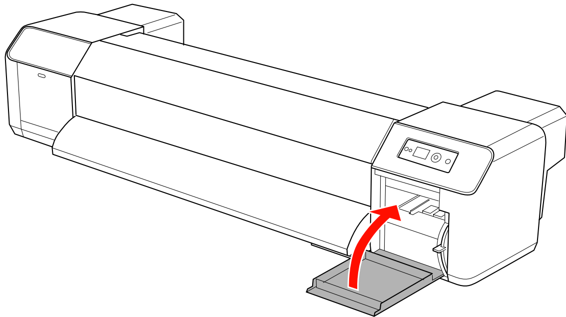
クリーニングワイパー正面：
インクおよびホコリを左右に拭き取ります。



クリーニングワイパー背面：
インクおよびホコリを上向きに拭き取ります。



8 右側のメンテナンスカバーをロックされるまでしっかりと閉じます。



9 ⏸ボタンを押して、印刷可能状態に戻ります。

プリントヘッドおよびクリーニングワイパーが元の位置に戻ります。

プリントヘッドの清掃

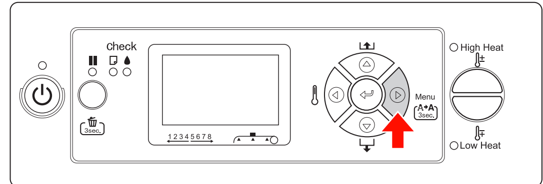
ホコリ、インクの塊などの異物がプリントヘッドの周囲に付着しているときは、プリントヘッドを清掃してください。ドット抜けやインク垂れの原因となります。

参考

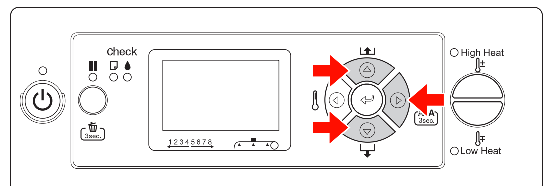
- プリントヘッドの清掃を始める前に、この手順をよく読んで理解してから、迅速かつ正確に清掃してください。
- プリントヘッドを清掃する場合、プリントヘッドキャップを外した状態で行うため、ヘッドが乾燥する前に清掃を完了する必要があります。ヘッドが乾燥しないように、15 分以内で清掃されることをお勧めします。
清掃が 15 分以上続いた場合、手順 9 および 10 を実行して清掃を中断してください。ヘッドクリーニングを実行してから、もう一度プリントヘッドを清掃してください。
- プリントヘッドを清掃する際は、クリーニング棒を使用します。

1 本製品の電源を入れます。

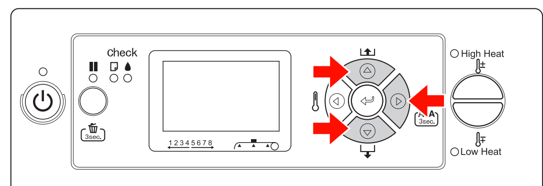
2 ▷ボタンを押してメニューモードを開始します。



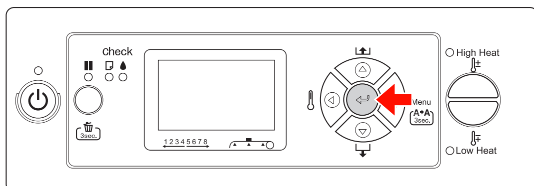
3 △/▽ボタンを押し、［メンテナンス］を表示して、▷ボタンを押します。



4 △/▽ボタンを押し、［CR メンテナンス］を表示して、▷ボタンを押します。

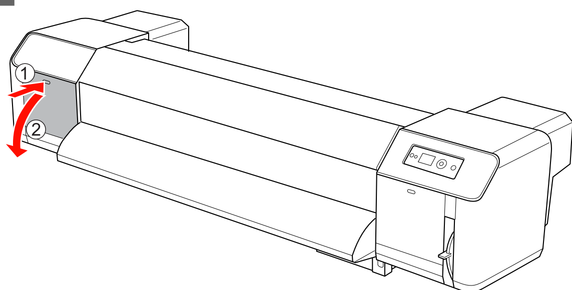


5 ⏎ボタンを押して、[CR メンテナンス］を開始します。



プリントヘッドが左に移動し、クリーニングワイパーが前に移動します。操作パネルに［メンテナンスカバーを開けてください］と表示されます。

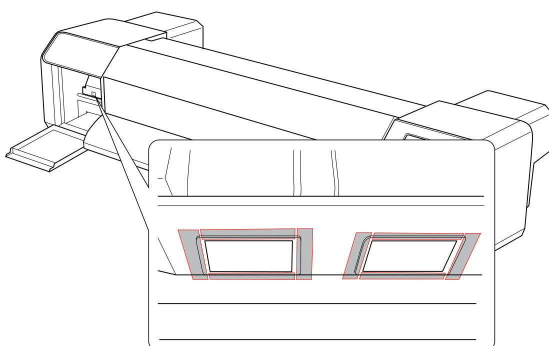
6 左側のメンテナンスカバーを開けます。



!重要

開いた状態のメンテナンスカバーには物を置かないでください。カバーが外れることがあります。

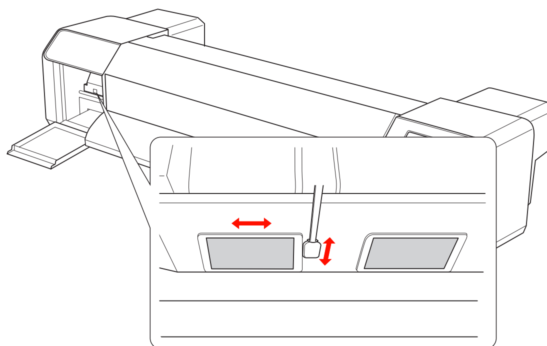
7 ペンライトなどで明かりを照らし、次の図に示すグレーの部分に、ホコリやインクなどの異物が付着していないことを確認します。



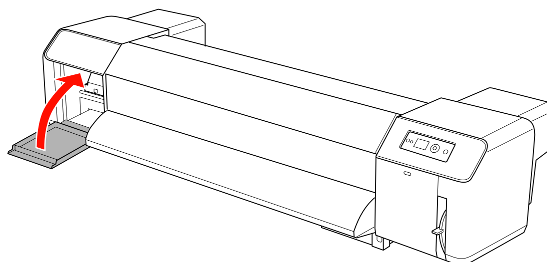
8 ホコリやインクなどの異物がプリントヘッドに付着している場合、クリーニング棒を使用して取り除いてください。

!重要

- プリントヘッドのノズル面（下の図のグレーの部分）には触らないでください。プリントヘッドが損傷することがあります。
- クリーニング棒の先端には触らないでください。手の油がクリーニング棒に付着して、プリントヘッドが損傷することがあります。
- クリーニング棒の先端を水に浸さないでください。プリントヘッドが損傷することがあります。
- クリーニング棒は再利用しないでください。クリーニング棒に付着したホコリにより、プリントヘッドが損傷することがあります。



9 左側のメンテナンスカバーをロックされるまでしっかりと閉じます。



10 ⏸ボタンを押して、印刷可能状態に戻ります。

プリントヘッドが元の位置に戻ります。

プリントヘッドの調整

印刷結果に白い線が入ったり、印刷品質が低下したと感じたときは、プリントヘッドの調整が必要です。本製品には、プリントヘッドを良好な状態に保ち最良の印刷結果を得るために、以下のようなメンテナンス機能があります。

手動で行うクリーニング機能

印刷品質の状況に応じて、手動で清掃できます。

機能	プリンター	説明
ノズルチェック	○	ノズルチェックパターンを印刷して、プリントヘッドのノズルが目詰まりしていないかチェックします。
ヘッドクリーニング	○	印刷品質を改善するためにプリントヘッドのノズルをクリーニングします。

自動クリーニング機能（自動メンテナンス機能）

機能	説明
定期クリーニング	直前の印刷ジョブから設定した時間を経過すると、プリントヘッドが目詰まりしないように自動的にクリーニングします。
セルフクリーニング	プリントヘッドのノズルの乾燥や目詰まりを防ぎます。本製品の電源を入れたときに実行します。
キャッピング	プリントヘッドの乾燥を防ぐため、プリントヘッドにキャップをします。

プリントヘッドの位置調整機能

機能	MAXART リモートパネル	プリンター	説明
ギャップ調整	○	○	印刷結果に行のずれが生じるときに、プリントヘッドの位置を調整します。

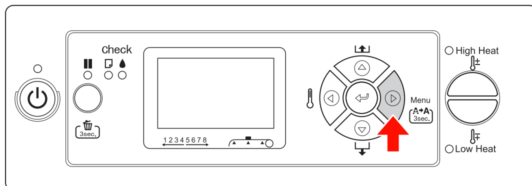
ノズルチェック

この機能は、ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッド*1 のノズル*2 が目詰まりしていないかチェックします。ノズルチェックパターンがかすれていたり、ドット抜けが生じたりする場合、ヘッドクリーニングを実行します。
*1 プリントヘッド：用紙にインクを吹き付けて印刷する部分。
*2 ノズル：インクを吐出するための微小な吐出口。外部からは見えない位置にあります。

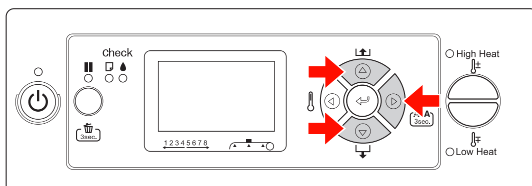
参考
インクチェックランプが点灯している場合、ノズルチェックは実行できません。

1 ロール紙または **A3** 以上の用紙をセットします。

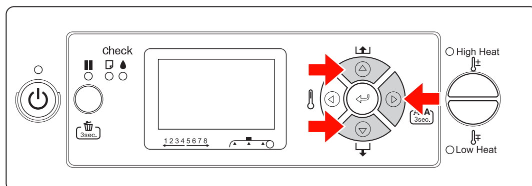
2 ▷ボタンを押してメニューモードを開始します。



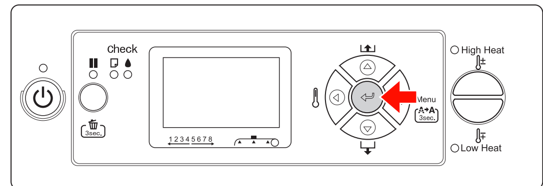
3 △ / ▽ボタンを押し、［テスト印刷］を表示して、▷ボタンを押します。



4 △ / ▽ボタンを押し、［ノズルチェック］を表示して、▷ボタンを押します。

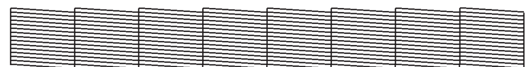


5 ⏎ボタンを押して、ノズルチェックパターンの印刷を開始します。



6 印刷されたノズルチェックパターンを確認します。

問題がない



ドット抜けがないのでノズルは目詰まりしていません。

問題がある



ドット抜けがあるのでノズルが目詰まりしています。ヘッドクリーニングをしてください。
☞「ヘッドクリーニング」62 ページ

参考
- ヘッドクリーニングを 1 回実行しても、印刷がかすれたり、隙間が空いたりする場合、［メンテナンス］メニューの［クリーニング（中）］または［クリーニング（強）］を実行してください。
- ヘッドクリーニングを数回実行しても、印刷がかすれたり、隙間が空いたりする場合、以下を参照して、適切な処置を行ってください。
☞「印刷関連のトラブルシューティング」72 ページ

ヘッドクリーニング

印刷結果がかすれたり、ドット抜けが生じたりする場合、ノズルがインクを適切に吐出できるように、ヘッドクリーニングを実行するとこれらの問題を解決できる場合があります。

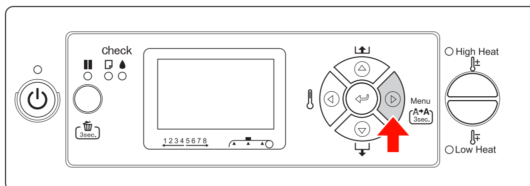
参考

- 本製品を長期間（1 週間以上）使用しないときは、週に一度ヘッドクリーニングを実行してください。ヘッドクリーニングを実行しないと、プリントヘッドに目詰まりが生じることがあります。ヘッドクリーニングすることで、印刷品質が維持できます。
- ヘッドクリーニング時は用紙を取り除いてください。用紙をセットしたままヘッドクリーニングすると、プリントヘッドと用紙が接触することがあります。
- 印刷がかすれたり、イメージの色に問題が生じたりしない限り、ヘッドクリーニングを実行する必要はありません。
- ヘッドクリーニングでは、すべてのインクカートリッジのインクを同時に消費します。ブラックのインクだけを使用している場合でも、ヘッドクリーニングにより他の色のインクも消費されます。
- インクチェックランプが点灯しているときは、ヘッドクリーニングできません。インクカートリッジを交換してください。
「インクカートリッジの交換」53 ページ

1 本製品の電源を入れます。

2 用紙押さえレバーが下がっているかチェックします。

3 ▷ボタンを 3 秒間押します。



電源ランプが点滅を始め、ヘッドクリーニングが始まります。電源ランプが点灯すると、ヘッドクリーニングは終了です。

4 ノズルチェックパターンを印刷して確認します。

「ノズルチェック」61 ページを参照してください。

参考

- ヘッドクリーニングを 1 回実行しても、印刷がかすれたり、隙間が空いたりする場合、［メンテナンス］メニューの［クリーニング（中)］または［クリーニング（強)］を実行してください。
- ヘッドクリーニングを数回実行しても、印刷がかすれたり、隙間が空いたりする場合、以下を参照して、適切な処置を行ってください。
「印刷関連のトラブルシューティング」72 ページ

ヘッド洗浄

連続して数回クリーニングしても目詰まりが解消しないときは、ヘッド洗浄の実行をお勧めします。ヘッド洗浄を実行するには、クリーニングカートリッジが必要です。
「クリーニングカートリッジ」49 ページ

メニューモードから［ヘッド洗浄］を実行して、その後は、操作パネルのメッセージに従って作業を行います。
「メンテナンス 」23 ページ

ヘッド洗浄の手順の概要は以下の通りです。

1 インクの排出

メッセージに従って、インクカートリッジを取り外し、廃液タンクを空にします。

2 クリーニング液の充てん

メッセージに従って、クリーニングカートリッジを挿入して、廃液タンクを空にします。

3 クリーニング液の排出

メッセージに従って、クリーニングカートリッジを取り外して、廃液タンクを空にします。
クリーニング液を排出したら、本製品の電源を切ります。

ヘッド洗浄には約 33 分かかります。

!重要

ヘッド洗浄中にエラーが発生しプリンターが停止した場合、新しいクリーニングカートリッジを使用して、ヘッド洗浄を再度実行する必要があります。
次の状況に注意してください。

- メッセージに従わず廃液タンクを空にしていないときに発生する［タンク空き容量なし］エラー
- 指示に従わず、いずれかのカバーを開けたままにしている場合に発生する［カバー開］エラー

ヘッド洗浄が完了したら、操作パネルのメッセージに従いインクを充てんします。

自動メンテナンス機能

本製品には、プリントヘッドを良好な状態に保ち最良の印刷結果を得るために、セルフクリーニング機能およびキャッピング機能が搭載されています。

定期クリーニング機能

定期クリーニングとは、プリントヘッドを定期的に自動でクリーニングする機能です。クリーニングの間隔は操作パネルを使用して設定できます。直前の印刷ジョブから設定した時間を経過すると、プリントヘッドが目詰まりしないように自動的にクリーニングします。
☞「プリンタ設定」18 ページ

セルフクリーニング機能

セルフクリーニングとは、プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングする機能です。電源を入れたとき（ウォーミングアップ時）に実行します。すべてのインクカートリッジからインクを微量吸引して、ノズルの乾燥を防ぎます。
セルフクリーニング中に ⏻ ボタンを押しても、クリーニングが終了するまで電源は切れません。クリーニング中は本製品の電源プラグを抜かないでください。

キャッピング機能

キャッピングとは、プリントヘッドの乾燥を防ぐために自動的にプリントヘッドにキャップ（ふた）をする機能です。キャッピングは、以下のときに実行されます。

- 印刷終了後（送信済みの印刷データがない状態で）、数秒経過したとき
- 印刷停止状態になったとき

プリントヘッドが正しくキャッピングされるために、以下の点に注意してください。

- プリントヘッドが右端に位置していない（キャッピングされていない）ときは、一度、本製品の電源を入れ、再度切ってください。 ⏻ ボタンで本製品の電源を切ることで、プリントヘッドが正しくキャッピングされます。
- 用紙が詰まった場合、またはエラーが発生した場合に、キャッピングされていないまま電源を切ってしまったときは、再度電源を入れてください。しばらくすると、プリントヘッドが自動的にキャッピングされるので、キャッピングが正しく実行されているかチェックして、本製品の電源を切ります。
- プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。
- 本製品の電源が入っている状態で、電源プラグをコンセントから抜いたり、ブレーカーを落としたりしないでください。ヘッドが正しくキャッピングされないことがあります。

本製品のお手入れ

本製品をいつでも良い状態で使用できるように、汚れる前に本製品のお手入れをしてください。

⚠ 警告

- 開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。
  感電・火災のおそれがあります。
- 異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。
  感電・火災のおそれがあります。
  すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

！重要

- 本製品内部に水滴や異物が入らないようにしてください。本製品内部に湿気、汚れなどの異物が入ると、印刷品質が低下するだけでなく、電気回路がショートすることがあります。
- ネジで留められているカバーは絶対に開けないでください。電気ショックまたは誤作動を引き起こすことがあります。

本製品外部のお手入れ

1 本製品から用紙を取り除きます。

2 本製品の電源を切り、すべてのランプが消えたことを確認してから、電源コードをコンセントから抜きます。

3 柔らかい布を使って、ホコリや汚れを注意深く拭き取ります。
汚れがひどいときは中性洗剤を少量入れた水に柔らかい布を浸し、よく絞ってから拭きます。そして、最後に乾いた柔らかい布で水気を拭き取ります。

！重要

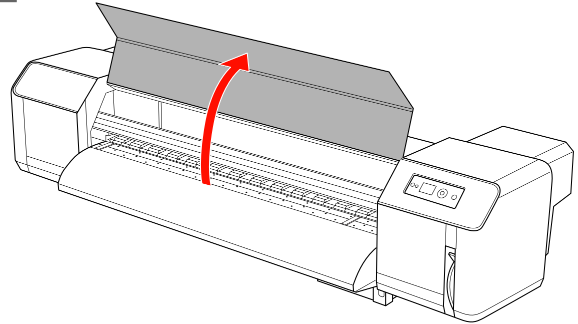
アルコールやシンナーなどは使用しないでください。部品やケースが損傷することがあります。

本製品内部のお手入れ

1 本製品の電源を切り、すべてのランプが消えたことを確認してから、電源コードをコンセントから抜きます。

2 電源プラグを抜いた後、1 分ほど放置します。

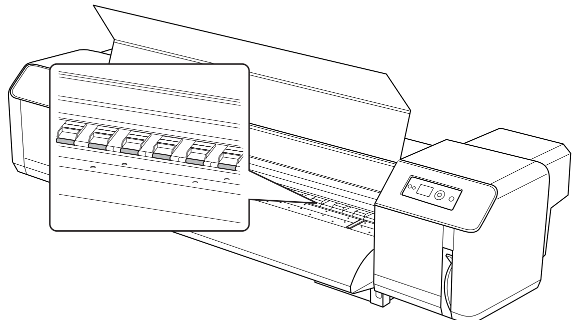
3 前面カバーを開けます。



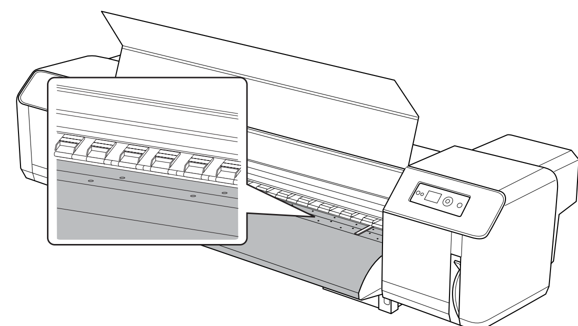
4 柔らかいブラシを使用して、加圧ローラーに付着している紙粉やホコリを取り除きます。

！重要

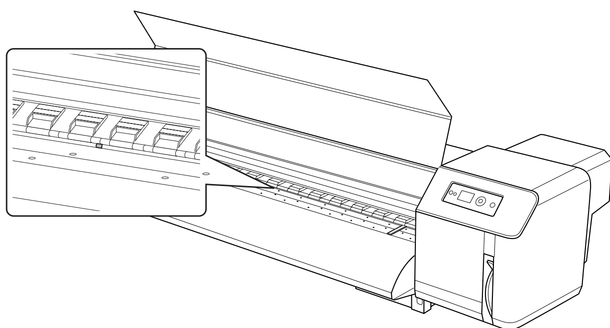
エアダスターなどを使用して本製品内部の紙粉を吹き飛ばさないでください。本製品内部から異常な雑音が生じる原因となることがあります。



5 柔らかい布を水に浸し、よく絞ってから、プラテンおよび用紙ガイドに付着している紙粉およびインクを拭き取ります。



6 水に柔らかい布を浸し、よく絞ってから、グリッドローラー中央の未塗装（銀色）箇所の汚れを拭き取ります。



本製品の移動・輸送

ここでは、本製品を移動または輸送する方法について説明します。

本製品の移動

!重要

- インクカートリッジを取り外さないでください。プリントヘッドノズルが乾燥することがあります。
- 水平を保ったまま本製品を移動してください。

移動の準備

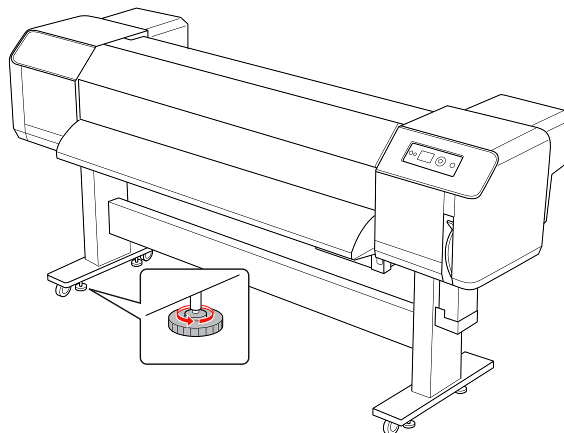
1 本製品の電源が切れていることを確認します。

2 廃インクを廃棄します。

☞「廃インクの廃棄」52 ページ

3 電源コードなどのケーブルを取り外します。

4 スタンドの **4** つのアジャスターを緩めます。



5 本製品を移動します。

!重要

専用スタンドのキャスターは、室内の平らな床を短い距離だけ移動するために使用します。輸送のためには、使用できません。

移動後の本製品の設定

本製品を移動したら、次の手順に従い使用可能な状態にします。

1. **設置に適した場所か確認します。**

   ☞『セットアップガイド』（冊子）

2. **電源プラグをコンセントに差し込み、電源を入れます。**

   ☞『セットアップガイド』（冊子）

3. **ノズルチェックを実行して、ドット抜けがないか確認します。**

   ☞「ノズルチェック」61 ページ

4. **ギャップ調整を実行して、印刷品質を確認します。**

   ☞「ギャップ調整」45 ページ

本製品の輸送

本製品を輸送するときは、購入時と同じ状態に梱包してください。お買い求めの販売店またはエプソンインフォメーションセンターにお問い合わせください。

！重要

移動や輸送は、水平な状態で行ってください。本製品を傾けたり、立てたり、逆さにしたりしないでください。本製品内部でインクが漏れることがあります。また、移動や輸送後の正常な動作が保証できません。

困ったときは

操作パネルのエラーメッセージ

エラーメッセージ

メッセージには、ステータスメッセージとエラーメッセージがあります。エラーが発生したときは、操作パネルのランプやメッセージで確認できます。以下のメッセージを確認して対処してください。

エラーメッセージ	説明	対処方法
インク残量が少なくなりました	インクの残量が少なくなりました。	まもなくインクカートリッジの交換が必要になります。 インク残量が少ない状態で印刷は続行できますが、印刷品質が低下することがあります。 ☞「インクカートリッジについて」53 ページ
タンク空き容量なし ドレインタンクから廃液を排出してください	廃液タンクの空き容量がありません。	すぐに廃液タンクから廃液を排出してください。 ☞「廃インクの廃棄」52 ページ
カートリッジ交換中 インクカートリッジをセットしてください	このメッセージは、インクカートリッジの交換中に表示されます。	インクカートリッジを装着してください。 ☞「インクカートリッジの交換」53 ページ
用紙レバー 用紙レバーを下げてください	用紙押さえレバーが解除位置にあります。	用紙押さえレバーを固定位置にしてください。
用紙レバー解除 用紙をセットしてください		
フロントカバー開 フロントカバーを閉じてください	前面カバーが開いています。	前面カバーを閉じてください。
メンテナンスカバー開 右側のメンテナンスカバーを閉じてください	メンテナンスカバーが開いています。	メンテナンスカバーを閉じてください。
メンテナンスカバー開 左側のメンテナンスカバーを閉じてください		
インクカバー開 左右のインクカバーを閉じてください	インクカバーが開いています。	インクカバーを閉じてください。
インクカバー開 右側のインクカバーを閉じてください		
インクカバー開 左側のインクカバーを閉じてください		
インク残量不足 インクカートリッジを交換してください	インクの残量が少なくなりました。	新しいインクカートリッジと交換してください。 ☞「インクカートリッジの交換」53 ページ
カートリッジなし インクカートリッジをセットしてください	インクカートリッジが装着されていません。	インクカートリッジを正しく装着してください。 エラーの原因となったインクカートリッジを装着し直さないでください。 ☞「インクカートリッジの交換」53 ページ

エラーメッセージ	説明	対処方法
カートリッジエラー インクカートリッジを交換してください	インクカートリッジが正常動作していません。カートリッジに接触不良があるか、結露している可能性があります。	• インクカートリッジを装着し直してください。インクカートリッジを装着し直してもこのメッセージが表示されるときは、新しいインクカートリッジと交換してください（エラーの原因となったインクカートリッジを装着し直さないでください）。 「インクカートリッジについて」53 ページ 「インクカートリッジの交換」53 ページ • インクカートリッジが結露している可能性があるので、インクカートリッジを数時間室温で放置してから、装着してください。
インクカートリッジ 純正のカートリッジに交換してください	非純正のインクカートリッジが装着されています。	本製品で使用できる純正のインクカートリッジを装着してください。 「インクカートリッジについて」53 ページ 「インクカートリッジの交換」53 ページ
インクカートリッジ 非純正品です。本来の性能が発揮できない場合があります。使いますか <はい いいえ>	非純正のインクカートリッジが装着されています。	［いいえ］を選択して（▷ボタンを押して）、本製品で使用できる純正のインクカートリッジを装着してください。 「インクカートリッジについて」53 ページ 「インクカートリッジの交換」53 ページ
インクカートリッジ エプソンの保証を受けられない場合があります 同意しますか <する しない>	非純正のインクカートリッジが装着されています。エプソンの保証を受けられない場合があります。	［しない］を選択して（▷ボタンを押して）、本製品で使用できる純正のインクカートリッジ装着してください。 ［する］を選択すると（◁ボタンを押すと）、エプソンの保証を受けられないことがあります。 「インクカートリッジについて」53 ページ 「インクカートリッジの交換」53 ページ
インクカートリッジ インク量が限界値以下の為カートリッジ交換が必要です	インクがなくなりました。	新しいインクカートリッジと交換してください。 「インクカートリッジの交換」53 ページ
コマンドエラー ドライバの設定を確認してください	プリンターに送信されたデータが壊れています。	印刷を停止して、❚❚ ボタンを 3 秒間押します。
	間違ったコマンドのデータを受信しました。	
	本製品に適さないソフトウェア RIP がインストールされています。	印刷を停止して、❚❚ ボタンを 3 秒間押します。インストールされているソフトウェア RIP が本製品に適していることを確認してください。
斜め給紙されました 用紙を正しくセットし直してください	用紙が斜めに給紙されています。	• 印刷領域に正しく印刷されていない可能性があります。 • 用紙を真っ直ぐにセットしてください。 「ロール紙の取り扱い方法」32 ページ
用紙認識エラー マニュアルを参照し用紙を 正しくセットしてください	用紙が正しくセットされていません。	用紙押さえレバーを解除して、用紙を正しくセットしてください。 「ロール紙の取り扱い方法」32 ページ
用紙なし 用紙をセットしてください	用紙がセットされていません。	用紙を正しくセットしてください。 「ロール紙の取り扱い方法」32 ページ
	用紙が正しく排紙されていません。	用紙押さえレバーを解除位置にして、用紙を取り除いてください。
	印刷中にロール紙がなくなりました。	新しいロール紙をセットしてください。

エラーメッセージ	説明	対処方法
F/W インストール アップデート失敗 再起動してください	ファームウェアのアップデートに失敗しました。	本製品を再起動し、MAXART リモートパネルを使用してもう一度ファームウェアをアップデートしてください。
用紙が詰まりました 詰まった用紙を取り除いてください	用紙が詰まっています。	詰まった用紙を取り除いてください。 「用紙が詰まった場合」74 ページ
キャリッジ未解除 プリントヘッドの保護材を取り除いてください	キャリッジ（プリントヘッド）が固定金具で固定されています。	キャリッジ固定金具を取り外してください。 『セットアップガイド』（冊子）
プリンタエラー プリンタを再起動してください	複数のエラーが発生しています。	本製品の電源を切ってから、入れ直してください。
メンテナンスコール NNNN	本製品で使用されている部品の交換時期が近付きました。「NNNN」はメンテナンスコール番号です。	メンテナンスコール番号を書き留め、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターにお問い合わせください。 「メンテナンスコールが発生した場合」69 ページ
サービスコール NNNN 修理窓口にお問い合わせください	1133 または 1137 が表示された場合、キャリッジ（プリントヘッド）が固定金具で固定されている可能性があります。	キャリッジ固定金具を取り外してください。 『セットアップガイド』（冊子） キャリッジ固定金具が取り外されている場合、本製品の電源を切り、電源コードをコンセントまたは本製品の電源コネクターにしっかり差し込んで、電源を数回入れ直してください。
	3000 が表示された場合、電源コードがコンセントまたは本製品背面の電源コネクターに、正しく差し込まれていません。	本製品の電源を切り、電源コードをコンセントまたは本製品背面の電源コネクターに正しく差し込み、電源を数回入れ直してください。操作パネルにこのメッセージが再び表示される場合、サービスコール番号を書き留め、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターにお問い合わせください。 「サービスコールが発生した場合」69 ページ
	致命的なエラーが発生しています。	本製品の電源を切って、しばらく放置してから、電源を入れ直してください。操作パネルにこのメッセージが再び表示される場合、サービスコール番号を書き留め、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターにお問い合わせください。 「サービスコールが発生した場合」69 ページ

メンテナンスコールが発生した場合

メンテナンスコールは、プリンタの交換部品の交換時期が近付いたことを警告するメッセージです。[メンテナンスコール XXXX］が操作パネルに表示されたときは、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターにメンテナンスコール番号をご連絡ください。
この状態で本製品を使用し続けると、サービスコールが発生します。

サービスコールが発生した場合

サービスコールは以下の場合に表示されるエラーメッセージです。

- 固定部品がプリントヘッドから取り外されていない
- 電源コードがコンセントまたは本製品の電源コネクターに正しく差し込まれていない
- 致命的なエラーが発生している

サービスコールが発生すると、［サービスコール NNNN］が表示され、印刷が停止します。本製品の電源を切り、プリントヘッドの固定部材が取り外されているか確認します。取り外されている場合、電源コードがコンセントまたは本製品の電源コネクタに正しく差し込まれているか確認します。電源コードを正しく差し込み、本製品の電源を入れます。サービスコールが解消されたら、本製品を引き続き使用できます。同じサービスコールが操作パネルに表示される場合、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターにサービスコール番号「NNNN」をご連絡ください。

トラブルシューティング

印刷できない

電源を入れてもまったく機能しない

原因	対処方法
電源コードが抜けていませんか？	差し込みが浅くないか、斜めになっていないかを確認し、コンセントまたは本製品にしっかりと差し込んでください。 『セットアップガイド』（冊子）
前面カバーが開いているか、用紙押さえレバーが解除されていませんか？	前面カバーを閉じてください。 用紙押さえレバーを押し下げてください。 「ロール紙のセット」35 ページ
メンテナンスカバーが開いていませんか？	メンテナンスカバーを閉じてください。 「クリーニングワイパーの清掃」57 ページ 「プリントヘッドの清掃」58 ページ

用紙をセットしても本製品が動作しない

原因	対処方法
前面カバーが開いているか、用紙押さえレバーが解除されていませんか？	前面カバーを閉じてください。 用紙押さえレバーを押し下げてください。 「ロール紙のセット」35 ページ
メンテナンスカバーが開いていませんか？	メンテナンスカバーを閉じてください。 「クリーニングワイパーの清掃」57 ページ 「プリントヘッドの清掃」58 ページ
用紙が斜めにセットされていませんか？	用紙を真っ直ぐに正しくセットしてください。 「ロール紙のセット」35 ページ
インクカートリッジが装着されていますか？	インクカートリッジを装着してください。 「インクカートリッジの交換」53 ページ
直射日光が当たっているなど、指定以外の環境で、本製品が使用されていませんか？	本製品は、指定された環境で使用してください。 『セットアップガイド』（冊子）

コンピューターからのデータ送信時に、本製品でエラーが発生し、印刷されない

原因	対処方法
プリンターの種類がコンピューター側で正しく選択されていますか？	コンピューター側で選択されているプリンターの種類と使用しているプリンターが同じであるか確認してください。
コンピューター側とプリンター側でインターフェイス仕様とコマンドモードが同じですか？	

LAN を使用してコンピューターをオンラインで使用できない

原因	対処方法
ネットワークインターフェイスケーブルが正しく接続されていますか？	クロスケーブルおよびストレートケーブルの種類を確認して、ネットワークインターフェイスケーブルを正しく接続してください。 ☞『セットアップガイド』（冊子）
ネットワークの設定は正しいですか？	ネットワーク設定を正しく設定してください。 ☞「ネットワーク設定 」25 ページ
コンピューター側の環境に合わせてプリンターのネットワーク設定を行ってください。	コンピューター側の環境に合わせて本製品のネットワーク設定を行ってください。 ☞「システム条件」75 ページ
コンピューターから印刷データを送信した後に操作パネルの電源ランプが点滅していますか？	電源ランプが点滅していない場合、コンピューターのメーカーにお問い合わせください。

用紙関連のトラブルシューティング



用紙が詰まった場合、または用紙が破れた場合、以下を参照して取り除いてください。
☞「用紙が詰まった場合」74 ページ

用紙が頻繁に詰まる

原因	対処方法
指定以外の環境で、用紙を使用していませんか？	用紙は指定の環境で使用してください。
古い用紙を使用していませんか？	新しい用紙と交換してください。 ☞「ロール紙の交換」38 ページ
折り目やシワがある用紙を使用していませんか？	
柔らかい用紙を使用していませんか？	［用紙設定］メニューの［吸着力］を［弱］に設定します。 ☞「用紙設定の説明」20 ページ

印刷中に用紙が正しく給紙されない

原因	対処方法
用紙のセット位置は正しいですか？	用紙を正しくセットしてください。 ☞「ロール紙のセット」35 ページ
ロール紙が正しくセットされていますか？	ロール紙を正しくセットしてください。 ☞「ロール紙のセット」32 ページ

印刷関連のトラブルシューティング

部分的に汚れる、または印刷が不完全

原因	対処方法
用紙が湿っていませんか？	新しい用紙と交換してください。 ☞「ロール紙の交換」38 ページ
折り目やシワがある用紙を使用していませんか？	
柔らかい用紙を使用していませんか？	［用紙設定］メニューの［吸着力］を［弱］に設定します。 ☞「用紙設定の説明」20 ページ

印刷位置がずれる（印刷できないところがある）

原因	対処方法
用紙のセット位置は正しいですか？	用紙を正しくセットしてください。 ☞「ロール紙のセット」35 ページ
用紙原点設定を設定しましたか？	［プリンタ設定］メニューで［用紙原点設定］の設定をキャンセルまたはリセットしてください。 ☞「メニューモードの説明」18 ページ

印刷がにじむ

原因	対処方法
用紙が厚すぎたり、薄すぎたりしませんか？	本製品で使用できる仕様の用紙かどうか確認してください。用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙の取扱説明書や用紙の購入元またはソフトウェア RIP の製造元にお問い合わせください。
正しい印刷面に印刷していますか？	用紙の印刷面を確認して、正しく設定してください。 ☞「ロール紙の取り扱い方法」32 ページ
ギャップ調整を行いましたか？	ギャップ調整を行ってください。 ☞「ギャップ調整」45 ページ
用紙送り補正を行いましたか？	用紙送り補正を行ってください。 ☞「用紙送り補正」46 ページ
各ヒーターが適温に設定されていますか？	ヒーターを適温に設定してください。 ☞「用紙設定の説明」20 ページ
ヘッド高さが［High］に設定されていませんか？	ヘッド高さを［Normal］に戻してください。 ☞「ヘッド高さ調整」40 ページ

印刷される用紙に白または黒の線が入る

原因	対処方法
ロール紙が正しくセットされていますか？	ロール紙を正しくセットしてください。 ☞「ロール紙のセット」32 ページ
ノズル状態は良好ですか？	ヘッドクリーニングをしてください。 ☞「ヘッドクリーニング」62 ページ
ギャップ調整を行いましたか？	ギャップ調整を行ってください。 ☞「ギャップ調整」45 ページ

原因	対処方法
用紙送り補正を行いましたか？	用紙送り補正を行ってください。 ☞「用紙送り補正」46 ページ
ヒーターが適温に設定されていますか？	ヒーターを適温に設定してください。 ☞「用紙設定の説明」20 ページ
ヘッド高さが［High］に設定されていませんか？	ヘッド高さを［Normal］に戻してください。 ☞「ヘッド高さ調整」40 ページ

印刷線が曲がっている

原因	対処方法
インクカートリッジの有効期限は切れていませんか？	新しいインクカートリッジを使用してください。 ☞「インクカートリッジの交換」53 ページ
ギャップ調整を行いましたか？	ギャップ調整を行ってください。 ☞「ギャップ調整」45 ページ
用紙送り補正を行いましたか？	用紙送り補正を行ってください。 ☞「用紙送り補正」46 ページ

印刷線が重なる、またはかすれる

原因	対処方法
ノズル状態は良好ですか？	ヘッドクリーニングをしてください。 ☞「ヘッドクリーニング」62 ページ
ヘッド高さが［High］に設定されていませんか？	ヘッド高さを［Normal］に戻してください。 ☞「ヘッド高さ調整」40 ページ

目詰まりしたノズルがクリーニングで解消できない

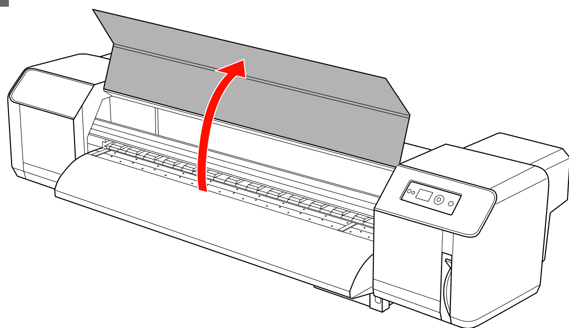
原因	対処方法
ヘッドクリーニングを数回行いましたか？	ヘッド洗浄を実行してください。 ☞「ヘッド洗浄」62 ページ

用紙が詰まった場合

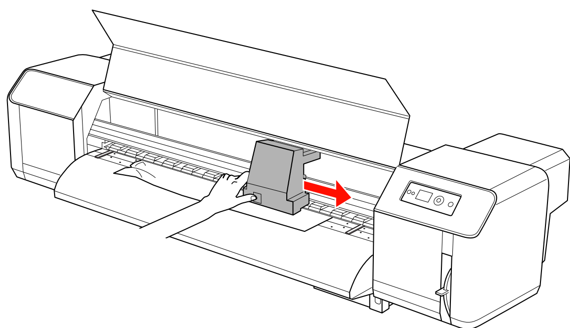
セットした用紙が詰まった場合、次の手順に従い取り除いてください。

1. 本製品の電源を切ります。

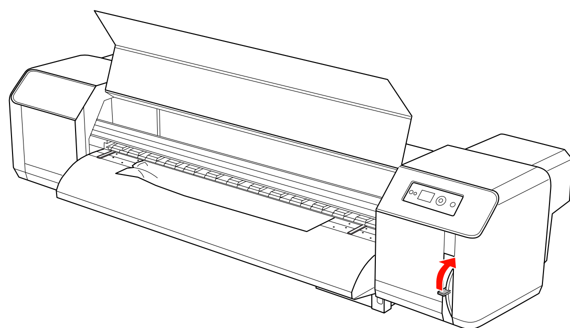
2. 前面カバーを開けます。



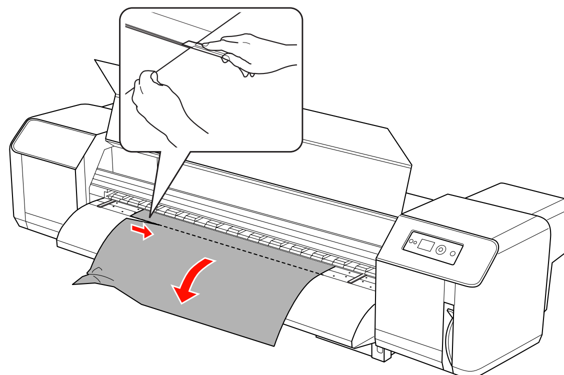
3. プリントヘッドを用紙上部から右側に移動します。



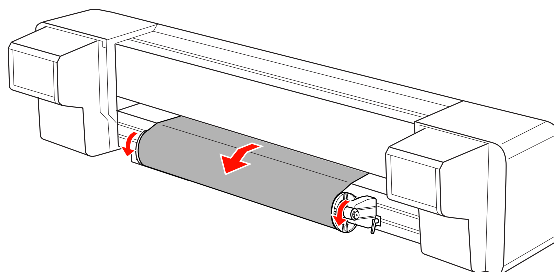
4. 電源ランプが点滅していないことを確認して、用紙押さえレバーを解除します。



5. 用紙を手前に引っ張り、破れた部分をカッターなどでカットします。



6. ロール紙ホルダーのフランジを回して、ロール紙を巻き取ります。



7. 紙くずや用紙の一部がプリンター内に残っているときは、取り除きます。

製品情報

システム条件

ご使用のソフトウェア RIP の取扱説明書でご確認ください。

本製品の仕様

基本仕様	
印字方式	オンデマンドインクジェット方式
ノズル配列	ブラック：180 ノズル × 1 × 2*（ブラック）
	カラー：180 ノズル × 7 × 2*（シアン、マゼンタ、ライトシアン、ライトマゼンタ、イエロー、グリーン、オレンジ）
印刷方向	双方向
解像度	最大 1440 × 1440 dpi
コントロールコード	ESC/P ラスター
紙送り方式	フリクション

* 各色に 2 ラインあります。

電気関係仕様	
定格電圧	AC 100-120 V
定格周波数	50/60 Hz
定格電流	メイン 11 A 以下 ヒーター 11 A 以下
消費電力（メイン + ヒーター）	印刷時：約 680 W 動作時： 約 680 W（待機ヒート　オン） 約 48 W（待機ヒート　オフ） スリープモード時：約 24 W 電源オフ時：3 W 以下
適合規格、規制	高調波電流規格 JIS C 61000-3-2、VCCI クラス A

インク仕様	
形態	専用インクカートリッジ
顔料インク	ブラック、シアン、マゼンタ、ライトシアン、ライトマゼンタ、イエロー、グリーン、オレンジ
有効期限	個装箱、カートリッジに記載された期限（常温で保管）
印刷品質保証期限	プリンター取り付け後から 6 ヵ月以内
保存温度	梱包保存時：− 20 ～ 40ºC （40ºC の場合 1 ヵ月） 本体装着時：− 10 ～ 40ºC （32ºC の場合 4 日）
容量	950 ml
カートリッジ外形寸法	53.1 mm（幅）× 316.1 mm（奥行き）× 146.2 mm（高さ）

参考

- 実際のインク消費量は、印刷するイメージ、使用する用紙種類、印刷の頻度、および温度などの環境条件により異なります。
- 最適な印刷品質を実現し、プリントヘッドを保護するため、本製品によりカートリッジ交換が指示されている場合でも、カートリッジにはインクが残されています。
- プリントヘッドを良好な状態に保つため、印刷時以外にもヘッドクリーニングなどのメンテナンス動作でインクが消費されます。
- パッケージおよびカートリッジに記されている有効期限を参照してください。

総合仕様		
温度	動作時：20～32ºC 印刷品質保証：22～32ºC 保管時：-10～40ºC	
湿度	動作時：40～60% RH（非結露） 印刷品質保証：40～60% RH（非結露） 保管時：20～80% RH（非結露）	
本体	質量	プリンター：約 160 kg（インクカートリッジ未装着時） スタンド：約 34 kg 自動巻き取りユニット：約 19 kg
	外形寸法	幅：2,698 mm 長さ：943 mm、1045 mm（自動巻き取りユニット使用時） 高さ：1,267 mm

インターフェイス

本製品には、USB インターフェイスおよびイーサネットインターフェイスが装備されています。

USB インターフェイス

規格	USB Hi-Speed USB

イーサネットインターフェイス

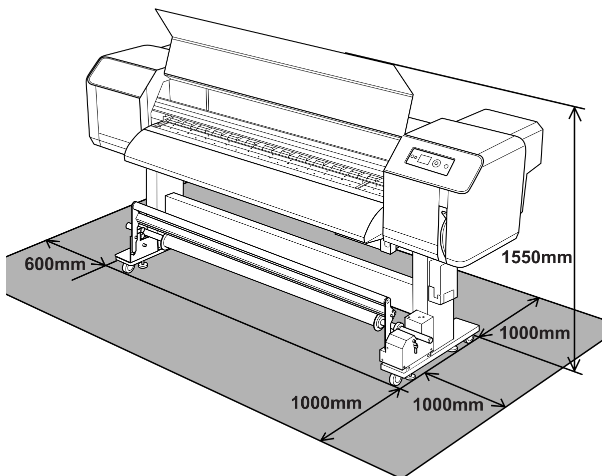
本製品には、組み込みイーサネットインターフェイスが装備されています。RJ-45 コネクターを介して 100BaseTX および 1000BaseT STP（シールドより対線）を使用してネットワークに接続します。

STP ケーブルの種類

1000Base T の場合、カテゴリー 5e 以上を使用してください。

100Base TX の場合、カテゴリー 5 以上を使用してください。

設置スペース



サービス・サポートのご案内

サービス・サポートのご案内

各種サービス・サポートについて

弊社が行っている各種サービス・サポートについては、以下のページでご案内しています。
☞「お問い合わせ先」79 ページ

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず「困ったときは」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。
☞「困ったときは」67 ページ

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。
保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。
保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 6 年間です。
改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスの受付窓口

エプソン製品を快適にご使用いただくために、年間保守契約をお勧めします。保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンター
  ☞「お問い合わせ先」79 ページ

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。詳細については、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターまでお問い合わせください。

- 交換寿命による定期交換部品の交換は、保証内外を問わず、出張基本料・技術料・部品代が有償となります。
  年間保守契約の場合は、定期交換部品代のみ、有償となります。（お客様交換可能な定期交換部品の場合は、出張基本料・技術料についても有償となります。）
- 本製品は、輸送の際に専門業者が必要となりますので、持込保守および持込修理はご遠慮願います。

種類		概要	修理代金と支払方法	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張修理	製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。 • 修理のつど発生する修理代・部品代*は無償になるため予算化ができて便利です。 • 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。	無償	年間一定の保守料金
スポット出張修理		• お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。 • 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。	無償	出張料+技術料+部品代 修理完了後そのつどお支払いください。

＊ 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は、保守対象外となります。

！重要

エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。

お問い合わせ先

●エプソンのホームページ　http://www.epson.jp

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネット FAQ　エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.epson.jp/faq/

●エプソンサービスコールセンター

修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

050-3155-8600【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先 ＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	電話番号
札幌修理センター	〒060-0034　札幌市中央区北4条東1-2-3　札幌フコク生命ビル10F　エプソンサービス(株)	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243　松本市神林1563　エプソンサービス(株)	050-3155-7110
東京修理センター	〒191-0012　東京都日野市日野347　エプソンサービス(株)	050-3155-7120
福岡修理センター	〒812-0041　福岡市博多区吉塚8-5-75　初光流通センタービル3F　エプソンサービス(株)	050-3155-7130
沖縄修理センター	〒900-0027　那覇市山下町5-21　沖縄通関社ビル2F　エプソンサービス(株)	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日　9:00～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)
＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
＊修理について詳しくは、エプソンのホームページでご確認下さい。http://www.epson.jp/support/

◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。
・松本修理センター：0263-86-7660　・東京修理センター：042-584-8070　・福岡修理センター：092-622-8922

●引取修理サービス（ドアtoドアサービス）に関するお問い合わせ先

＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。
引取修理サービス（ドアtoドアサービス）とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。

引取修理サービス（ドアtoドアサービス）受付電話　**050-3155-7150**【受付時間】月～金曜日9:00～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。
＊平日の17:30～20:00(弊社指定休日含む)および、土日、祝日の9:00～18:00の電話受付は0263-86-9995(365日受付可)にて日通航空で代行いたします。
＊引取修理サービス（ドアtoドアサービス）について詳しくは、エプソンのホームページ でご確認下さい。http://www.epson.jp/support/
＊年末年始(12/30～1/3)の受付は土日、祝日と同様になります。

●エプソンインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8066【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8582へお問い合わせください。

●購入ガイドインフォメーション　製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

050-3155-8100【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8444へお問い合わせください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

●ショールーム＊詳細はホームページでもご確認いただけます。http://www.epson.jp/showroom/

エプソンスクエア新宿　〒160-8324　東京都新宿区西新宿6-24-1　西新宿三井ビル1F
【開館時間】月曜日～金曜日　9：30～17：30（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！	**http://myepson.jp/**

▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

● 消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト（ホームページアドレス http://www.epson.jp/shop/ または通話料無料0120-545-101）でお買い求め下さい。(2010年7月現在)

エプソン販売株式会社　〒160-8324　東京都新宿区西新宿6-24-1　西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン株式会社　〒392-8502　長野県諏訪市大和3-3-5

ビジネス（インク）2010．07

製品に関する諸注意と適合規格

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償致しかねます。

本製品の使用限定

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

液晶ディスプレイについて

画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。また液晶の特性上、明るさにムラが生じることがありますが、故障ではありません。

プリンター本体の廃棄

事業所など業務でお使いのときは、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。
一般家庭でお使いのときは、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。

複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。
（関連法律）刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条など
以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

著作権

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。
この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

瞬時電圧低下

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

Info-ZIP copyright and license

This is version 2007-Mar-4 of the Info-ZIP license.
The definitive version of this document should be available at ftp://ftp.info-zip.org/pub/infozip/license.html indefinitely and a copy at http://www.info-zip.org/pub/infozip/license.html.

For the purposes of this copyright and license, "Info-ZIP" is defined as the following set of individuals:

Mark Adler, John Bush, Karl Davis, Harald Denker, Jean-Michel Dubois, Jean-loup Gailly, Hunter Goatley, Ed Gordon, Ian Gorman, Chris Herborth, Dirk Haase, Greg Hartwig, Robert Heath, Jonathan Hudson, Paul Kienitz, David Kirschbaum, Johnny Lee, Onno van der Linden, Igor Mandrichenko, Steve P. Miller, Sergio Monesi, Keith Owens, George Petrov, Greg Roelofs, Kai Uwe Rommel, Steve Salisbury, Dave Smith, Steven M. Schweda, Christian Spieler, Cosmin Truta, Antoine Verheijen, Paul von Behren, Rich Wales, Mike White.

This software is provided "as is," without warranty of any kind, express or implied. In no event shall Info-ZIP or its contributors be held liable for any direct, indirect, incidental, special or consequential damages arising out of the use of or inability to use this software.

Permission is granted to anyone to use this software for any purpose, including commercial applications, and to alter it and redistribute it freely, subject to the above disclaimer and the following restrictions:

1. Redistributions of source code (in whole or in part) must retain the above copyright notice, definition, disclaimer, and this list of conditions.
2. Redistributions in binary form (compiled executables and libraries) must reproduce the above copyright notice, definition, disclaimer, and this list of conditions in documentation and/or other materials provided with the distribution. The sole exception to this condition is redistribution of a standard UnZipSFX binary (including SFXWiz) as part of a self-extracting archive; that is permitted without inclusion of this license, as long as the normal SFX banner has not been removed from the binary or disabled.
3. Altered versions--including, but not limited to, ports to new operating systems, existing ports with new graphical interfaces, versions with modified or added functionality, and dynamic, shared, or static library versions not from Info-ZIP--must be plainly marked as such and must not be misrepresented as being the original source or, if binaries, compiled from the original source. Such altered versions also must not be misrepresented as being Info-ZIP releases--including, but not limited to, labeling of the altered versions with the names "Info-ZIP" (or any variation thereof, including, but not limited to, different capitalizations), "Pocket UnZip," "WiZ" or "MacZip" without the explicit permission of Info-ZIP. Such altered versions are further prohibited from misrepresentative use of the Zip-Bugs or Info-ZIP e-mail addresses or the Info-ZIP URL(s), such as to imply Info-ZIP will provide support for the altered versions.
4. Info-ZIP retains the right to use the names "Info-ZIP," "Zip," "UnZip," "UnZipSFX," "WiZ," "P ocket UnZip," "Pocket Zip," and "MacZip" for its own source and binary releases.

Bonjour

This printer product includes the open source software programs which apply the Apple Public Source License Version1.2 or its latest version ("Bonjour Programs").
We provide the source code of the Bonjour Programs pursuant to the Apple Public Source License Version1.2 or its latest version until five (5) years after the discontinuation of same model of this printer product. If you desire to receive the source code of the Bonjour Programs, please see the "Contacting Customer Support" in Appendix or Printing Guide of this User's Guide, and contact the customer support of your region.
You can redistribute Bonjour Programs and/or modify it under the terms of the Apple Public Source License Version1.2 or its latest version

These Bonjour Programs are WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.
The Apple Public Source License Version1.2 is as follows.
You also can see the Apple Public Source License Version1.2 at
http://www.opensource.apple.com/apsl/.

APPLE PUBLIC SOURCE LICENSE
Version 2.0 - August 6, 2003

1. General; Definitions. This License applies to any program or other work which Apple Computer, Inc. ("Apple") makes publicly available and which contains a notice placed by Apple identifying such program or work as "Original Code" and stating that it is subject to the terms of this Apple Public Source License version 2.0 ("License"). As used in this License:

1.1 "Applicable Patent Rights" mean: (a) in the case where Apple is the grantor of rights, (i) claims of patents that are now or hereafter acquired, owned by or assigned to Apple and (ii) that cover subject matter contained in the Original Code, but only to the extent necessary to use, reproduce and/or distribute the Original Code without infringement; and (b) in the case where You are the grantor of rights, (i) claims of patents that are now or hereafter acquired, owned by or assigned to You and (ii) that cover subject matter in Your Modifications, taken alone or in combination with Original Code.

1.2 "Contributor" means any person or entity that creates or contributes to the creation of Modifications.

1.3 "Covered Code" means the Original Code, Modifications, the combination of Original Code and any Modifications, and/or any respective portions thereof.

1.4 "Externally Deploy" means: (a) to sublicense, distribute or otherwise make Covered Code available, directly or indirectly, to anyone other than You; and/or (b) to use Covered Code, alone or as part of a Larger Work, in any way to provide a service, including but not limited to delivery of content, through electronic communication with a client other than You.

1.5 "Larger Work" means a work which combines Covered Code or portions thereof with code not governed by the terms of this License.

1.6 "Modifications" mean any addition to, deletion from, and/or change to, the substance and/or structure of the Original Code, any previous Modifications, the combination of Original Code and any previous Modifications, and/or any respective portions thereof. When code is released as a series of files, a Modification is: (a) any addition to or deletion from the contents of a file containing Covered Code; and/or (b) any new file or other representation of computer program statements that contains any part of Covered Code.

1.7 "Original Code" means (a) the Source Code of a program or other work as originally made available by Apple under this License, including the Source Code of any updates or upgrades to such programs or works made available by Apple under this License, and that has been expressly identified by Apple as such in the header file(s) of such work; and (b) the object code compiled from such Source Code and originally made available by Apple under this License

1.8 "Source Code" means the human readable form of a program or other work that is suitable for making modifications to it, including all modules it contains, plus any associated interface definition files, scripts used to control compilation and installation of an executable (object code).

1.9 "You" or "Your" means an individual or a legal entity exercising rights under this License. For legal entities, "You" or "Your" includes any entity which controls, is controlled by, or is under common control with, You, where "control" means (a) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by contract or otherwise, or (b) ownership of fifty percent (50%) or more of the outstanding shares or beneficial ownership of such entity.

2. Permitted Uses; Conditions & Restrictions. Subject to the terms and conditions of this License, Apple hereby grants You, effective on the date You accept this License and download the Original Code, a world-wide, royalty-free, non-exclusive license, to the extent of Apple's Applicable Patent Rights and copyrights covering the Original Code, to do the following:

2.1 Unmodified Code. You may use, reproduce, display, perform, internally distribute within Your organization, and Externally Deploy verbatim, unmodified copies of the Original Code, for commercial or non-commercial purposes, provided that in each instance:
(a) You must retain and reproduce in all copies of Original Code the copyright and other proprietary notices and disclaimers of Apple as they appear in the Original Code, and keep intact all notices in the Original Code that refer to this License; and
(b) You must include a copy of this License with every copy of Source Code of Covered Code and documentation You distribute or Externally Deploy, and You may not offer or impose any terms on such Source Code that alter or restrict this License or the recipients' rights hereunder, except as permitted under Section 6.

2.2 Modified Code. You may modify Covered Code and use, reproduce, display, perform, internally distribute within Your organization, and Externally Deploy Your Modifications and Covered Code, for commercial or non-commercial purposes, provided that in each instance You also meet all of these conditions:

(a) You must satisfy all the conditions of Section 2.1 with respect to the Source Code of the Covered Code;

(b) You must duplicate, to the extent it does not already exist, the notice in Exhibit A in each file of the Source Code of all Your Modifications, and cause the modified files to carry prominent notices stating that You changed the files and the date of any change; and

(c) If You Externally Deploy Your Modifications, You must make Source Code of all Your Externally Deployed Modifications either available to those to whom You have Externally Deployed Your Modifications, or publicly available. Source Code of Your Externally Deployed Modifications must be released under the terms set forth in this License, including the license grants set forth in Section 3 below, for as long as you Externally Deploy the Covered Code or twelve (12) months from the date of initial External Deployment, whichever is longer. You should preferably distribute the Source Code of Your Externally Deployed Modifications electronically (e.g. download from a web site).

2.3 Distribution of Executable Versions. In addition, if You Externally Deploy Covered Code (Original Code and/or Modifications) in object code, executable form only, You must include a prominent notice, in the code itself as well as in related documentation, stating that Source Code of the Covered Code is available under the terms of this License with information on how and where to obtain such Source Code.

2.4 Third Party Rights. You expressly acknowledge and agree that although Apple and each Contributor grants the licenses to their respective portions of the Covered Code set forth herein, no assurances are provided by Apple or any Contributor that the Covered Code does not infringe the patent or other intellectual property rights of any other entity. Apple and each Contributor disclaim any liability to You for claims brought by any other entity based on infringement of intellectual property rights or otherwise. As a condition to exercising the rights and licenses granted hereunder, You hereby assume sole responsibility to secure any other intellectual property rights needed, if any. For example, if a third party patent license is required to allow You to distribute the Covered Code, it is Your responsibility to acquire that license before distributing the Covered Code.

3. Your Grants. In consideration of, and as a condition to, the licenses granted to You under this License, You hereby grant to any person or entity receiving or distributing Covered Code under this License a non-exclusive, royalty-free, perpetual, irrevocable license, under Your Applicable Patent Rights and other intellectual property rights (other than patent) owned or controlled by You, to use, reproduce, display, perform, modify, sublicense, distribute and Externally Deploy Your Modifications of the same scope and extent as Apple's licenses under Sections 2.1 and 2.2 above.

4. Larger Works. You may create a Larger Work by combining Covered Code with other code not governed by the terms of this License and distribute the Larger Work as a single product. In each such instance, You must make sure the requirements of this License are fulfilled for the Covered Code or any portion thereof.

5. Limitations on Patent License. Except as expressly stated in Section 2, no other patent rights, express or implied, are granted by Apple herein. Modifications and/or Larger Works may require additional patent licenses from Apple which Apple may grant in its sole discretion.

6. Additional Terms. You may choose to offer, and to charge a fee for, warranty, support, indemnity or liability obligations and/or other rights consistent with the scope of the license granted herein ("Additional Terms") to one or more recipients of Covered Code. However, You may do so only on Your own behalf and as Your sole responsibility, and not on behalf of Apple or any Contributor. You must obtain the recipient's agreement that any such Additional Terms are offered by You alone, and You hereby agree to indemnify, defend and hold Apple and every Contributor harmless for any liability incurred by or claims asserted against Apple or such Contributor by reason of any such Additional Terms.

7. Versions of the License. Apple may publish revised and/or new versions of this License from time to time. Each version will be given a distinguishing version number. Once Original Code has been published under a particular version of this License, You may continue to use it under the terms of that version. You may also choose to use such Original Code under the terms of any subsequent version of this License published by Apple. No one other than Apple has the right to modify the terms applicable to Covered Code created under this License.

8. NO WARRANTY OR SUPPORT. The Covered Code may contain in whole or in part pre-release, untested, or not fully tested works. The Covered Code may contain errors that could cause failures or loss of data, and may be incomplete or contain inaccuracies. You expressly acknowledge and agree that use of the Covered Code, or any portion thereof, is at Your sole and entire risk. THE COVERED CODE IS PROVIDED "AS IS" AND WITHOUT WARRANTY, UPGRADES OR SUPPORT OF ANY KIND AND APPLE AND APPLE'S LICENSOR(S) (COLLECTIVELY REFERRED TO AS "APPLE" FOR THE PURPOSES OF SECTIONS 8 AND 9) AND ALL CONTRIBUTORS EXPRESSLY DISCLAIM ALL WARRANTIES AND/OR CONDITIONS, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES AND/OR CONDITIONS OF MERCHANTABILITY, OF SATISFACTORY QUALITY, OF FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, OF ACCURACY, OF QUIET ENJOYMENT, AND NONINFRINGEMENT OF THIRD PARTY RIGHTS. APPLE AND EACH CONTRIBUTOR DOES NOT WARRANT AGAINST INTERFERENCE WITH YOUR ENJOYMENT OF THE COVERED CODE, THAT THE FUNCTIONS CONTAINED IN THE COVERED CODE WILL MEET YOUR REQUIREMENTS, THAT THE OPERATION OF THE COVERED CODE WILL BE UNINTERRUPTED OR ERROR-FREE, OR THAT DEFECTS IN THE COVERED CODE WILL BE CORRECTED. NO ORAL OR WRITTEN INFORMATION OR ADVICE GIVEN BY APPLE, AN APPLE AUTHORIZED REPRESENTATIVE OR ANY CONTRIBUTOR SHALL CREATE A WARRANTY. You acknowledge that the Covered Code is not intended for use in the operation of nuclear facilities, aircraft navigation, communication systems, or air traffic control machines in which case the failure of the Covered Code could lead to death, personal injury, or severe physical or environmental damage.

9. LIMITATION OF LIABILITY. TO THE EXTENT NOT PROHIBITED BY LAW, IN NO EVENT SHALL APPLE OR ANY CONTRIBUTOR BE LIABLE FOR ANY INCIDENTAL, SPECIAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF OR RELATING TO THIS LICENSE OR YOUR USE OR INABILITY TO USE THE COVERED CODE, OR ANY PORTION THEREOF, WHETHER UNDER A THEORY OF CONTRACT, WARRANTY, TORT (INCLUDING NEGLIGENCE), PRODUCTS LIABILITY OR OTHERWISE, EVEN IF APPLE OR SUCH CONTRIBUTOR HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES AND NOTWITHSTANDING THE FAILURE OF ESSENTIAL PURPOSE OF ANY REMEDY. SOME JURISDICTIONS DO NOT ALLOW THE LIMITATION OF LIABILITY OF INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES, SO THIS LIMITATION MAY NOT APPLY TO YOU. In no event shall Apple's total liability to You for all damages (other than as may be required by applicable law) under this License exceed the amount of fifty dollars ($50.00).

10. Trademarks. This License does not grant any rights to use the trademarks or trade names "Apple", "Apple Computer", "Mac", "Mac OS", "QuickTime", "QuickTime Streaming Server" or any other trademarks, service marks, logos or trade names belonging to Apple (collectively "Apple Marks") or to any trademark, service mark, logo or trade name belonging to any Contributor. You agree not to use any Apple Marks in or as part of the name of products derived from the Original Code or to endorse or promote products derived from the Original Code other than as expressly permitted by and in strict compliance at all times with Apple's third party trademark usage guidelines which are posted at http://www.apple.com/legal/guidelinesfor3rdparties.html.

11. Ownership. Subject to the licenses granted under this License, each Contributor retains all rights, title and interest in and to any Modifications made by such Contributor. Apple retains all rights, title and interest in and to the Original Code and any Modifications made by or on behalf of Apple ("Apple Modifications"), and such Apple Modifications will not be automatically subject to this License. Apple may, at its sole discretion, choose to license such Apple Modifications under this License, or on different terms from those contained in this License or may choose not to license them at all.

12. Termination.

12.1 Termination. This License and the rights granted hereunder will terminate:
(a) automatically without notice from Apple if You fail to comply with any term(s) of this License and fail to cure such breach within 30 days of becoming aware of such breach;
(b) immediately in the event of the circumstances described in Section 13.5(b); or
(c) automatically without notice from Apple if You, at any time during the term of this License, commence an action for patent infringement against Apple; provided that Apple did not first commence an action for patent infringement against You in that instance.

12.2 Effect of Termination. Upon termination, You agree to immediately stop any further use, reproduction, modification, sublicensing and distribution of the Covered Code. All sublicenses to the Covered Code which have been properly granted prior to termination shall survive any termination of this License. Provisions which, by their nature, should remain in effect beyond the termination of this License shall survive, including but not limited to Sections 3, 5, 8, 9, 10, 11, 12.2 and 13. No party will be liable to any other for compensation, indemnity or damages of any sort solely as a result of terminating this License in accordance with its terms, and termination of this License will be without prejudice to any other right or remedy of any party.

13. Miscellaneous.

13.1 Government End Users. The Covered Code is a "commercial item" as defined in FAR 2.101. Government software and technical data rights in the Covered Code include only those rights customarily provided to the public as defined in this License. This customary commercial license in technical data and software is provided in accordance with FAR 12.211 (Technical Data) and 12.212 (Computer Software) and, for Department of Defense purchases, DFAR 252.227-7015 (Technical Data -- Commercial Items) and 227.7202-3 (Rights in Commercial Computer Software or Computer Software Documentation). Accordingly, all U.S. Government End Users acquire Covered Code with only those rights set forth herein.

13.2 Relationship of Parties. This License will not be construed as creating an agency, partnership, joint venture or any other form of legal association between or among You, Apple or any Contributor, and You will not represent to the contrary, whether expressly, by implication, appearance or otherwise.

13.3 Independent Development. Nothing in this License will impair Apple's right to acquire, license, develop, have others develop for it, market and/or distribute technology or products that perform the same or similar functions as, or otherwise compete with, Modifications, Larger Works, technology or products that You may develop, produce, market or distribute.

13.4 Waiver; Construction. Failure by Apple or any Contributor to enforce any provision of this License will not be deemed a waiver of future enforcement of that or any other provision. Any law or regulation which provides that the language of a contract shall be construed against the drafter will not apply to this License.

13.5 Severability. (a) If for any reason a court of competent jurisdiction finds any provision of this License, or portion thereof, to be unenforceable, that provision of the License will be enforced to the maximum extent permissible so as to effect the economic benefits and intent of the parties, and the remainder of this License will continue in full force and effect. (b) Notwithstanding the foregoing, if applicable law prohibits or restricts You from fully and/or specifically complying with Sections 2 and/or 3 or prevents the enforceability of either of those Sections, this License will immediately terminate and You must immediately discontinue any use of the Covered Code and destroy all copies of it that are in your possession or control.

13.6 Dispute Resolution. Any litigation or other dispute resolution between You and Apple relating to this License shall take place in the Northern District of California, and You and Apple hereby consent to the personal jurisdiction of, and venue in, the state and federal courts within that District with respect to this License. The application of the United Nations Convention on Contracts for the International Sale of Goods is expressly excluded.

13.7 Entire Agreement; Governing Law. This License constitutes the entire agreement between the parties with respect to the subject matter hereof. This License shall be governed by the laws of the United States and the State of California, except that body of California law concerning conflicts of law.

Where You are located in the province of Quebec, Canada, the following clause applies: The parties hereby confirm that they have requested that this License and all related documents be drafted in English. Les parties ont exige que le present contrat et tous les documents connexes soient rediges en anglais.

EXHIBIT A.

索引

B

C

E

I

L

M

U

あ

か

さ

た

な

は

ま

や

ら